京城日報
朝刊

今ぞ一死君恩に報ゆるの秋
獲得せん生産決戰の勝利
香港攻略一周年　多田軍參謀放送

英國が東亞搾取の基地として難攻不落を誇つた香港が陥落してから滿一周年に當る廿五日の記念すべき日香港攻略戰に參加勇名を轟かせた朝鮮軍多田參謀は午後七時半から京城放送局のマイクを通じ〝香港攻略〟と題し廿分間に亘り當時のわが皇軍勇士の奮戰振りを語り、決戰下銃後民衆に一段の緊張を促した、以下放送の全文である

英の卑劣、憎みて餘りあり

恰度昨年の今日、午後五時近くであつたかと思ふ、九龍の街に位置した香港攻略軍司令部の電話がけたゝましく鳴り響いた、出て見ると、第一線の參謀からの報告『只今英軍から軍使が參つた、全面降伏を申込んで來たのである』しかし我々は二回までも我が條理を盡した降伏勸告を拒否して來た彼等、然もかくして數多の我が將兵を殺し、香港百萬の老若男女に無益の犠牲を與へ、そして今彼等自らの命危しと觀ての降伏申入れ、何たる卑劣であらうか、道義を無視し、最後の一命の瀬戸際まで、卑怯極まるその態度、全く憎んでも餘りある『然り、その通り、だが、それでどうした』お互の問答は忍ずまり、そして受話機が自ら躍び出すのを感じた、さう直覺したので『總督及び香港防備の陸海空最高指揮官自らが身を以て我軍門に降るに非ずんば今となつては我は攻撃の矛を收めぬであらう速かに歸つてその旨を汝等の總督に告げよと只今斯く申渡して英軍軍使を突き返したのである』想へば勇敢にも去る十八日夜死の海を越え、敵軍港内の上陸作戰に成功し鐵條網とトーチカとを以て固められた黄泥涌の狹谷、そして、われを俯瞰して聳え立つニコルソン山の要害、ジャーデイネス監視山等ー之等を數多の死傷者を出し乍らも神速に我が手に收め、更に英軍最後の複廓陣地たるビクトリヤ・ピークを我が力の前に屈伏せしめずんば止まぬといふ第一線の敢戰振り其の熾烈極まる攻撃精神ー必勝の確信ーこのことを想へば今になつての尋常一般の降伏申入れを第一線部隊が拒否するのは當然である

大命を拜した將兵の感激

抑々十二月八日未明、香港攻略の大命を拜した南支軍將兵の氣持それは『皇軍の武威、神兵の尊嚴を中外に示すは、この秋を措いてはない、中立の美名にかくれて悪辣なる援蔣を繼續し、ユニオンジヤツクの旗の蔭に支那兵を匿まつては我等の戰友の尊い血汐を吸つた天人共に許さざる仇敵ジヨンブル、人道を行ふは我等ばかりと空嘯く彼等が香港を強奪したのは如何なる理由でか、アジアの運命を見忘れ、支那が生くべき眞の道を踏み外してゐる蔣介石を取り巻く一群の人々をして、今尚〝徹底抗日〟〝抗戰建國〟の夢に浮はしめてゐるのは、そも何ぞやー米英を征たずして支那の再建なく、アジヤの黎明、人類の榮光はない、男子皇國に生を享く、一死以て君國に報い奉るはこの機のみ』將も兵もその他苟くも軍に從ふもの悉くがであつたのだ、香港進撃の大命を拜した折の感激はこれであつたのだ、この感激は攻撃軍をして十二月八日早くも國境を怒濤の勢ひを以て越えしめた、次で翌九日夜半には早くも敵が香港防禦の命の綱と頼んだ主陣地帶の要點ー城門、貯水池前方の堡壘を陥れた、然もその戰果は直ちに擴張せられ十一日には忽ちにして敵の主陣地帶全部を瓦解せしむるに至つたのである翌十二日午前勇猛果敢なる我が野口部隊はその一部を以て九龍半島の最尖端停車場を占領しその時砲台の上に翩翻として高く日章旗を翻したのである

生殺與奪の權わが掌中

斯うして占領した九龍の街は香港の街と共に軍需施設の大部分を擁してゐる、そこには九龍ドツクあり、アジヤスタンダード等の重油タンクが櫛比してゐる、こゝを失つて香港の港の生命なく、香港要塞に威力はないのである、しかもゴールデンヒル一帶の九龍高地を其の掌中に收めて攻城軍は香港を指呼の間に睥睨し、攻城重砲の攻撃を思ふ儘に繰展べることが出來る、今や香港要塞の生殺與奪の權は我が軍の掌中に歸した今や敵の勝敗は既に明かである、我に武士道あり、彼にも武士道あり、神武にして人を殺さざるの道、無益の殺生を好まざるは我が武道の道義たるべし、斯うした聖なる確信に燃える攻城軍の最高指揮官から、翌十三日早朝を期して第一回降伏勸告の軍使が送られた、誰か心あるものゝこの崇高なる武人の情、斯く麗しくして而も嚴しき皇軍の慈しみに感動せざるものがあらう　果せるかな！それは敵國名流婦人をも感動せしめた、九龍に居殘つた敵總督の女秘書ー齢四十を越ゆるリーと呼ぶ老英婦人をして軍使一行の聖なる使命に感動せしめ、身自ら死の海を越えて使ひするものゝ道案内となり、進んで總督とその周圍の人を降伏に導くべく喜んで說得の役を買つて出した程である

何ぞ使者に機銃の掃射

ヤング總督への攻城軍最高司令官からの勸告の親書は次の如くであつた『今や攻城砲兵の全力と勇敢無比なる予の軍隊は香港島を指呼の間に望みこれが殲滅の準備完了せり、而も香港市の命脈は既に定り勝敗の數は自ら明かなり、茲に貴軍の心懐と在香港無辜の民百萬の上に思ひを致すとき、我攻城軍は事態を推移し行く儘に委ねる能はず、開戰以來貴軍善く戰ひしと雖もこの上の抵抗は百萬の老若男女、無辜の民の生命を絶つに至るべく、これ貴國の騎士道よりみるも將又、わが武士道よりいふも共に堪へ得ざる所なり、總督深く此處に想ひを致し直ちに開城會議の開催を受諾せられよ、もしこの勸告にして容れられざらんか、予は涙を呑んで予の實力の下、貴軍を屈伏せしむべく自由最善の方途に出づべし』然るに、英老婦人らを交へた六名の平和の使が英軍に迎へられるに、まづ機關銃による掃射であつたのだこの掃射を潜りぬけ漸くにして香港島に上陸せんとするや英國海軍將校の擬する拳銃の銃先が再びその眼前に指し向けられたのだ、これが文明國間における戰ひの方式であらうか

不遜のヤング降伏を拒否

英國は支那事變と十年に亘る彼らの首揃りに彼ら自らが作つた國際法であり、國際戰時法規であつたのだ、しかるにみよ、利己のためにはそれをさへ平然として破棄する彼らのこの奸策、このときばかりは敵側なるリー夫人さへ憤りに顫へた難語を英軍將校らに浴びせかけたのであつた、停戰勸告の拒否な四時間の長きに亘つて繰返された、しかし情理を盡す說得も正義人道振りすてゝ徒らに惡鬼の世界に墜ちこんだ彼ヤング總督を救ふ道とはならなかつた、彼は遂に降伏を拒否したのであつた、かくして數十の重爆撃機が翼を揃へて亂舞する、その時以後の香港島内軍事施設の猛爆撃が開始せられた、地の利を占めた九龍半島には〇〇門のわが攻城重砲が何れも砲口を列ねて的確極まる敵トーチカの爆破、敵各種防禦砲の破壞、香港島への上陸妨害施設の掃除などに任じた、十七日要塞戰守防禦の最後の手足は略完全といふまでにもぎとられ、上陸防止の海岸施設を殆ど破壞しつくされて力による香港島の一擧攻略のわが準備はなつた、こゝにおいてか、彼我將兵の無益なる損害を減ずべく、再度の平和勸告がなされたのであつた、しかしながら頑迷にして道も恥も知らない英軍はこれをさへも拒否したのである

漲り溢れる必勝の信念

十八日黄昏の頃、その夜の香港上陸を準備すべく我が部隊は粛々として九龍の街を經て、東へ東へとその歩を進める、指揮官の眉宇にも兵たちの顔色にも必勝の確信が漲り溢れてゐた、軍司令官閣下は將兵に最後の訣別をなさる意味から自ら九龍市街の東側に立ち出でてこれを見送られる、機關銃彈、小銃彈がピューツくと流れ立てゝその邊りに落ちる、〇〇部隊長『では行つて參ります』と立ち停つて擧手の禮『御苦勞！』答は唯それだけである　だが決死の覺悟とそれを知つて見送らるゝ將軍の氣魄は誰にも感ぜられた、部隊長の眼光にも軍司令官の眼頭にも何かしら熱いものが光つたやうにさへ見える、他方兵たちはと見れば、無言である、梯子を持ち、火焰發射器を負ひ破壞筒を擔つて粛々として進む、一語も發しない、黙々とは正にこの事だと想はしめられる、これが一二時間の後には死の淵に突込んでゆく兵隊たちの相貌かと疑はれる、だが日本人は誰しもがさうなのである、皇國の浮沈を決するこの一戰に臨むとき最早そこには生もなく死もない、敗けるといふことは愚か、名譽といふこと、勝つといふことさへも意識から遠ざかる、唯與へられた任務に向つて驅り立て直進するだけであり、最後の關頭に立つや必ず父祖傳來の大和魂が血の内に脈うつて我々を導き、民族本然の力を發揮する、これが我々の眞の姿なのである

上陸成功、信號彈揚る

その夜の十時やゝ過ぎ上陸部隊の戰運如何にとひたすら漆黑の海面を見守る我々の前に突如として闇の静寂を破つたのは對岸にある敵の機關銃火である、それと間髪を容れず青の信號彈が空高く打ち揚げられた、上陸成功の合圖がある、思はず萬歳の聲が口をついて出る、青の信號彈は西に東にと擴まつてゆく『よかつた』『成功だ』といふ歡びの聲が次から次へと傳はつてゆく、かくして香港島へのわが上陸作戰は物の見事に成功したのである、それから先程もお話した黄泥涌の夜戰、ニコルソン山、ジヤーデイネス監視山の奪取が着實に、そして勇敢に續けられて行つたのである

ヤング悄然我軍門に降る

こゝでお話の緒にかへりませう、香港攻略戰はこのやうな勇敢な將兵の行動、的確な指揮官の戰鬪指導、そして畏れあるわが武士道精神、神武不殺の皇道に基いて展開せられた、遂に十二月廿五日の夕刻を迎へたのである、殘るは唯ビクトリヤ・ピークを中心とする敵の複廓と、文字通り袋の鼠と化したスタンレー半島にあるカナダ兵の殲滅のみである、自らは攻撃を避けてトーチカに據り、堅壘に身を潛めて印度兵を最前線に立たしめる、かかる防者に對する攻城軍の攻撃の激しいからざるべきは理の當然である　前に申上げた如くこの時に降伏申入れの英側軍使が第一線を訪れた『降るならば總督自ら出でよ』とこれを拒否するのは、蓋し理の當然ではないか、背廣服を纏つた總督ヤング卿が陸海空の最高指揮官マルドビー少將以下を伴つて悄然として自らわが軍門に降つて參つたのは、それから數刻の後であつた、かくして香港は英國が無理無態にこれを支那から強奪して、ちやうど百年目のクリスマスの日に皇國兼備のわが天皇の軍により奪回せられたのである

皆さん、君國の危機に際會して欣然として死地に赴くもの、これは大和民族傳統の精華である、一死もつて父祖以來の君恩に報ゆるの秋は今以外には斷じてあり得ないのだ、生を昭和の大御代に享けたるもの今日を措いて再び君國の危機に馳せ參ずるの機が來ませうか、ときは今、武力戰線における遂次の決戰が、遙か南方に、そして又北太平洋の彼方に押し寄せりつゝあるのである、我々の銃後生活はそのまゝに米英との生活決戰として眼前に展開せられるのである、平時生活に慣れて深刻壯絶なる近代總力戰争の戰時生活を見失つてはならないのだ『一死君國に報いん』といふ言葉『二度の食事を二度にしても』といふこの誓ひ…これを徒らなる空言葉として宙に走らせてはならない、そして決戰體制に事缺かぬやう、何物をも忘れて生產擴充といふ銃後決戰に邁進偉大なる勝利を獲得しよう、恐らくはこの願ひこそ、香港陷落のこの日、この晩、香港攻略戰に斃れた數百のわが英靈の切なる願ひであり、國民諸君への血の呼びかけではなからうか

放送する多田軍參謀

東條首相、汪院長訪問

【東京電話】東條首相は二十五日午後六時四十分首相官邸發汪別館に汪行政院長を訪問、挨拶を交し同四十五分辭去した

汪氏首相訪問

【東京電話】汪精衛氏は廿五日午前十一時三十分首相官邸に東條首相を訪問懇談ののち正午過ぎ辭去した

泰國大使首相訪問

【東京電話】駐日タイ國大使ナイ・ディレック氏は近く歸國することゝなり二十五日午後二時半首相官邸に東條首相を訪問、挨拶をなし同三時十五分辭去した

畏し天皇陛下行幸
決戰議會けふ開院式

【東京電話】第八十一回帝國議會は廿四日召集され貴衆兩院とも即日成立を告げ直ちに内閣よりこの旨を上奏御裁可を仰ぎ同日附官報號外をもつて帝國議會開會の詔書が公布され開院式を擧行あらせられる旨仰出された、しかして兩院とも廿五日は大正天皇祭につき休會今廿六日畏くも　天皇陛下貴族院に行幸あらせられ大東亞戰爭第二年米英撃滅決戰下の眞つ只中に迎へた決戰議會の開院式が嚴肅に執り行はせられる、貴族院は式後議事なく衆議院は開院式終了後直ちに本會議を開き、開院式に賜りたる優渥なる勅語に對し奉答文起草のため十八名の委員の指名を議長に一任して一旦休憩、右委員は直ちに別室において奉答文案を起草、再び本會議を開きこれを議して報告して全會一致をもつて可決同日は散會する、明二十七日は兩院とも一齊に本會議を開き議事に入るがまづ貴族院は午前十時開會、勅語奉答文議決、全院委員長選擧、各常任委員の選擧および氏名報告後陸海兩相の戰況報告、皇軍に對する感謝ならびに敬弔決議を議決して年内の議事日程を終る、他方衆議院は午後一時開會、全院委員長選擧、各常任委員の選擧および結果報告の後、貴族院同様陸海軍大臣の戰況報告、皇軍に對する感謝ならびに敬弔決議を議決し、次で永年在職議員表彰（河上哲太、前田米藏、古屋慶隆の三氏）及び本會議日、質問日をそれぞれ議決して年内議事日程を終了、かくて兩院とも時局下何時たりとも本會議を開會し得る姿勢の下において自然休會とし政府の施政方針演說の行はれる休會明け本會議は格別の事なき限り一月廿一日となる豫定である

大正天皇祭

【東京電話】宮中におかせられては大正天皇の御命日にあたる廿五日皇靈殿において大正天皇祭をいとも嚴かに執行はせられた、皇太后陛下には午前九時四十分大宮御所御出門、御參内あらせられたが秩父宮妃、高松宮兩殿下をはじめ奉り各皇族殿下にも御參列、東條首相以下文武顯官なども相前後して參内着床した、これよりさき三條掌典長以下諸員奉仕して神饌を供し奉り午前十時掌典長恭しく祝詞を奏し奉り、ついで掌典長は謹んで　天皇陛下の御代拜を奉仕しそれぞれ御拜禮、參列諸員の拜禮あつて恭しく拜禮、終つて皇太后陛下には御拜殿に御參進、恭しく御直拜あつて御儀を終へさせられた、夕刻より夜半にかけては掌典部員の奉仕する御神樂が神域の森閑をこめて奏せられ御神靈を慰め奉つた、なほこの日多摩陵には勅使として清水谷掌典が參向、嚴かなる山陵祭の御儀が執行はれ三笠宮、同妃兩殿下にも御揃ひにて御參拜あらせられた

四機を撃墜、六機を撃退す
敵十數機、大鳥島に來襲

【大本營發表】（廿五日十四時）大鳥島所在部隊は二十三日夜間ミツドウエイ島方面より來襲せる敵B一七十數機と交戰、その四機を撃墜し、六機に損害を與へこれを撃退せり、わが方戰死一名、戰傷四名、小火災四ケ所、その他損害なし

米の企圖完全粉碎

【東京電話】敵米海軍必死の反撃陣が續行され、敵はその部隊を擧げ大機略を繰りつゝあるが、敵企圖はこの夏以來南半球の戰略的要地ソロモン諸島方面に移行し、爾來五ケ月間諸島周邊海域には戰雲立ち籠め空海陸を蔽うて一大激戰はなほ熱狗にその企圖を捨てず廿三日夜はわが本土を距る千七百四十浬、西太平洋中のわが前進基地大鳥島の空襲を策し『空の要塞』ボーイングB十七、十數機をもつてミツドウエイ敵基地を發し、海路千百浬を飛翔攻撃し來つたのである、かねてこのことあるを期して鐵壁の對空防禦を持つ同島所在部隊は直ちに敵を邀撃して熾烈なる攻撃を開始、敵ボーイングの巨體四機は忽ち猛火に包まれ、夜空を焦して墜落、他の六機また火災を起しつゝ遁れ去つた、わが方の損害は僅かに小火災四ケ所戰死一名、戰傷四名を出したのみにとどまり太平洋上千百浬を越えての敵反撃企圖もむなしく挫折するに至つたのである、敵の超重爆攻撃を邀へてしかも搖がず、かへつて壊滅たる攻撃のうちに敵を潰走せしめたるは帝國最東端の守りにつく同島守備部隊の鮮烈たる士氣と鐵壁の布陣を物語るものであり最近敵は南方よりの反撃作戰のみならず各方面より反攻の兆を示しつゝあるが、いつ如何なる方面よりの攻撃に對しても帝國海軍は儼然たる配備をもつて敵を邀撃直ちにこれを潰滅に歸せしむることを米軍は銘記すべきである

社說
古典研究熱の再吟味

一

昭和十七年の思想界、文學界を通じて見られた著るしい特色の一つとして、古典への回顧が擧げられるが、これは即ち國民一般の古典への關心の必然の反映であつたと見ることが出來る。最も手近なる京城府内の書肆についで見るも、古典物の販賣が著るしく擴げられたことを誇つてゐるが、それならばそれだけ古典が廣く正しく認識され吟味されたかといふのに、必ずしもさうとのみはいひ難い。何となれば古典への關心は強められたが、それは一面古典論の流行であつたかの觀があり、これを換言すれば、一つの古典を樣々に解釋して見せたといふ傾きすら感ぜられるからである。

二

古典に還ることは、もとより國民性を正常かつ本然の姿に還らしめることであり、そのために古典の研究されることは尊ぶべき現象であるが、研究に名を藉りて獨斷の說を振り撒くことが、古典の鑑賞とはならない。所謂古典の研究は原典を主とすべきであつて、それに附隨する樣々の所說の如きは、それを發表した人の一私見としてのみ參考に資すべき範疇のものであらう。その點において本居宣長の態度は嚴正であり、彼は原典を味はうとし、原典に近づかうと努力したのである。然るに現代の批評家たちは、自己の理論のために古典を利用し、これを自己の所論に近づけようとした非合理性すら散見されたことは遺憾とする處である。

三

古典が古典として顧みられてゐる間はよいが、それが歪曲せられ、否定せられる場合、まさしく國體の信念に背くことになるのはいふまでもなく、例へば古事記の所傳を否定して、某家所傳の秘文書とか上記とかを正傳であるかの如く喧傳し、また神代文化、神代文字の存在を云云するが如きは慎むべきことといはねばならぬ。その意味から正しく導くためには、むしろ記紀そのもの、萬葉そのものを心讀せしめ、他の區々たる古典論、古典精神論に目を蔽はしむるに越したことはない。けだし古典に書かれたる文字や言葉は、そのまゝ今日の我々の文學であり言葉であるといふ點に、幽遠なる國の歴史の一貫性と血のあたゝかさが感ぜられるからである。

四

殊に半島においては、小磯總督就任以來、皇國精神の發揚と道義朝鮮の確立のことが强調せられ、そのことが古典への關心となつて現はれることも多く、ために古典への關心は一入に深められたかの感あり、特に、時局下半島にある內鮮同胞の進み、まさに省みるべき幾多の點を示唆されて來たが昭和十七年を古典への回顧の年であるとするならば、來るべき昭和十八年こそは、古典への正しき認識味讀の年として、われ等本然の國民性に還るのみならず、更にそれを一層强固なるものとして、父祖の殘し來れる業績思想をますく顯揚することに努めなければならぬ。

微山湖の敵殲滅
わが精鋭の鐵槌下る

【山東省南部前線二十五日同盟】最近山東省南部微山湖西岸地帶に潜入蠢動を開始せんとする蔣系匪團の企圖を察知したわが精鋭諸部隊はこれに鐵槌を下すべく寒風を衝いて微山湖西岸の平野に一齊に進出、二十、二十一の兩日に亘り益田、長谷川、中島の各部隊は碭山（江蘇省沛北西）西方三十キロ附近において蔣系遊擊隊蔣壩鎭匪約二千を捕捉之に殲滅的打擊を與へまた土屋、秋谷、今井の各部隊は微山湖西岸で共匪系教導第四旅に對する殲滅戰を展開、これに潰滅的打擊を與へた、二十二日夕刻までに判明せる綜合戰果次の通り

敵遺棄死體一、〇〇六　捕虜八一　鹵獲品、小銃九四九、彈藥二一、〇〇〇輕機九、彈藥一四、〇〇〇手榴彈一、三四三

河北中南の共匪討伐

【石門廿五日同盟】去る十一日夜寒風吹き荒ぶ河北省中南部の山野に展開中の共匪剔抉作戰はその後ますく熾烈を極めてをる、即ち山口討伐隊は十一日東家莊（鉅鹿東南八キロ）および冀甲集（鉅鹿東方十六キロ）附近で約百五十の共匪を殲滅、高橋討伐隊は十四日鄭店（高邑南方廿二キロ）附近で敵約三百を撃破、下藤討伐隊は十一日萬安（武安西方十キロ）および邁莊（武安西方十三キロ）附近において新編第五旅に屬する約三百を撃破、郷、木馬兩討伐隊は廿三日留通（趙縣西方七キロ）に殴入せる第一軍區匪約百を殲滅、松本部隊は十九日吳遼鎭（高邑東北方九五キロ）にあつた滿豐偽縣政府匪約四百を掃蕩し、さらに南樂偽縣政府匪約五百に損害を與へた、各討伐隊の廿四日までに判明せる綜合戰果左の如し

敵遺棄死體一三九、捕虜二九、鹵獲品小銃七八

拓林灣の匪軍に大鐵槌

【汕頭廿五日同盟】廣東省東端および拓林灣（汕頭北部）を中心とする山嶽地帶ならびに水域一帶に出沒して良民を惱しめてゐた吳鳥鶴以下約一千名の匪軍ならびに饒平國民兵隊の一部に對し鐵槌を加ふべくわが陸海の精鋭部隊は廿四日夕刻行動を開始し廿五日未明には早くも拓林灣を含む水域一帶を包圍、主力部隊は馬頭山西方海岸に他の一部は東海岸鮎嶺附近に敵前上陸を敢行包圍網を壓縮しつゝ東方に潰走する敵を猛追中である

大陸週間戰況

【南京廿五日同盟】支那派遣軍週間戰況（廿五日發表）

山東半島の共産匪軍覆滅作戰はその後戰果ますく擧りわが主力は十七日には東庄および劉家庄附近を中心として掃蕩戰を展開、廿一日には山東縱隊第五旅主力を大澤山周邊地區に包圍攻撃してこれに鐵槌を加へ引續き剔抉蕭淸工作を進めつゝあるしかして先月下旬以來の綜合戰果は遺屍二千に近く、捕虜は一萬を突破し莫大なる鹵獲品を得たる外、覆滅せる兵器、糧秣などの補給施設六十七を算した

十六日京漢沿線地區に行動を開始したわが各部隊は十八日挑縣より花園東方大悟山一帶に蟠踞する新四軍新編第五師に對し包圍攻撃を開始し廿一日大悟山小悟山を完全に占領して蕭淸の目的を達成した、また沙市東南方地區においては揚子江北岸の要衝郝穴を根據とする敵第六戰區遊撃挺身縱隊に對しわが軍は十五日覓輻寺方面より行動を開始し所在の敵を撃破しつゝ十六日夜郝穴を占領した

最近重慶は在印英軍のビルマ反抗に呼應し雲南方面の重慶軍また南下の行動に出でんとするが如き宣傳をはじめたがこれはビルマルートの喪失による苦悶がますく深刻化した結果絶望した民心を瞞着せんとする工作といはねばならぬ

パイロットインキ
¥.20

強精強腦
早老の挽回に　精力の充實に
五十粒 三圓五十錢　百粒 六圓
有名藥店にあり
東京市牛込區若松町一二二　日本生化學研究所　振替東京六六七一九
強力性ホルモン元
ダン

新青年　新年號
ヒトラー作戰の裏……大井英雄
★必勝への理念…陸軍中將 荻洲立兵
★戰爭には船を……須川邦彦
讀切長篇　青狼　大下宇陀兒
現代小說　人は知らず　大佛次郎
時代小說　江戸追放……山手樹一郎
現代小說　だるま市……池田忠雄
海洋小說　會計さん……梶野悳三
科學探偵　外國小包……耶止說夫
探偵小說　玄米食夫人……横溝正史
時代小說　乞食侍……野村胡堂
時代小說　海魂……守友恒
國際冒險　落陽の岩窟……櫻田十九郎
×戰爭の今昔……大島讓
×島隱れゆく綺麗……江戸川亂步
×原住民の服裝……三吉朋十
×義長一代記……小野孝二
×大東亞千夜一夜……諸名士
×酒の生態……立川賢
★洋上索敵行…報道班員海軍　村上松次郎
★修道院の私學校…報道班員陸軍　荒木十三郎
價八十錢　送料二錢
東京日本橋本町　振替東京四二　博文館

決戰下に於ける眞の娛樂雜誌
オール讀物　新年號
定價五十錢　送料二錢
毎號賣切れが續きます　お早く書店へ！
文藝春秋社
特別讀物　水都アユチヤ遊記　吉川英治
虎　グラビア　前線のひと時　尾崎士郎　丹羽文雄　今日出海　北村小松　村上元三　富澤有爲男　石川達三
バイコフ　勇敢にお目もじ　小山内龍
豪傑　北村小松
五つの命　野村胡堂
乘合船　尾崎一雄
柵　淺野武男
★戰波を武器として　玉川一郎
★お米（發酵記）　吉植庄亮
★木炭の科學　三浦伊八郎
★海の牧場　相川廣秋
★冬の季節風　大谷東平
現地報告　スラバヤにて……村上元三
コーランポーの記……海音寺潮五郎
明治小說　浪花隊顛末　長谷川幸延
航空小說　蒼空　鈴木彥次郎
明治讀本　勇譽と後藤新平　菊池寬
現代小說　綠の季節　大佛次郎

改題　モダン日本　新太陽
新年號　定價・四〇錢
東京市麴町區内幸町　振替東京七一五六二　新太陽社
北邊の護りを語る　關東軍報道部長　長谷川宇一中佐　日比野士朗
海の土俵祭　鈴木彥次郎
首途　小糸のぶ
戰線迎春　賀屋興宣
聖春　多田裕計
世界維新戰を戰ひ抜く・奥村情報局次長
年禮隨筆・武者小路實篤
ジヤワの頭……淺野晃
沈着なるアメリカ兵……井上元三
時の氏神……向井潤吉
ボルネオ追想……村上元三
落下傘部隊と原住民……富田豊四郎
西貢第一夜……鶴田吾郎
ラバウル界隈……荻須高德
戰線風土記
前線へ送る……菊岡久利
東京だより……玉川一郎
傑作小說　夢のあと　尾崎士郎
薩埵峠　下村海南
農村新年　相馬御風
初日迎へて　臼田亞浪
★世界情報特報集★
グラビア　香文藝　池澤山

大東亞戰爭第一年の海軍戰史
大本營海軍報道部編纂　海軍戰記　定價八十五錢　〒十二錢
大東亞戰爭と帝國海軍　第二輯
大本營海軍報道部の編纂せる輝く帝國海軍の大東亞戰史！千古に傳ふべき凄烈ソロモン海戰、南太平洋海戰まで全海戰の全記錄、開戰一年の決定版！
大本營海軍報道部編纂（海軍戰記第一輯）
大東亞戰爭と帝國海軍　價八十五錢　〒十二錢
大本營海軍報道部課長 海軍大佐　平出英夫（好評の二名著増刷出來）
作戰一万浬　價八十錢　〒十二錢
米英艦隊擊滅　價八十錢　〒十二錢
新任特大號　戰線文庫　定價五十錢
圖書目錄贈呈
東京市麴町區内幸町二富國別館　興亞日本社　振替東京六七六四一番

ダルラン暗殺さる
反樞軸側に大衝動

ダルラン

【リスボン廿四日同盟】フランス傀儡政權の首領ダルランは部下のため暗殺されたと傳へられる

【リスボン廿四日同盟】ダルラン暗殺の經緯につきアルジエー放送は次の通り報道してゐる

ダルランがアルジエー時間二十四日午後二時高等辨務官事務所に入らうとしたところ一青年が拳銃で狙撃瀕死の重傷を負うた

犯人は現場で逮捕されたがダルランは病院に運び込まれる途中事切れた、目下犯人を嚴重取調べ中である

【リスボン廿四日同盟】ダルラン暗殺さるとの報道にあくまで同人を押し立て、米國勢力の扶植を圖つた當のルーズベルトは次の通り述べたと傳へられる

ダルラン暗殺は極惡卑怯な行爲で即時犯人が逮捕處分されることを希望する

反樞軸陣營を衝動

【リスボン廿五日發同盟】佛領北阿傀儡政權の首班ダルランの横死は米英兩國をはじめ敵性諸國に異常な衝動を與へてゐるが、とくに彼を擁立し傀儡政權の強化を策してゐた米國の失望は甚だしく米朝野はこの凶報に茫然自失の態と傳へられる、すなはちワシントン來電によれば、米國務省では今回の事件に言及することを極力避け、わづかに米國と佛領北阿政權との協定は全く軍事的性質のものであると述べるに止めたといはれる、一方ロンドン電報もまた英當局が詳報到着までダルラン暗殺事件に關し何等の發表も出來ない旨述べたと傳へられる

佛領北阿大混亂

【リスボン二十五日同盟】アルジエー來電によればダルランの暗殺は佛領北阿の人心に微妙な衝撃を與へた模様で佛領駐屯の指揮官ジローが治安維持の任に當ることとなつたといはれるが人心の動搖は依然甚だしく佛領北阿全地域は擧げて相當な混亂状態に陷つてゐると傳へられる、傀儡政權首腦部はダルラン暗殺に伴ふ善後措置協議のため廿六日緊急會議を開くこととなり、右會議出席のため現地の首腦モロツコ總督ノゲスおよび西阿總督ボアソンなどは廿五日中にアルジエーに到着する豫定といはれる

米英は微妙

【東京電話】米の傀儡となつて北阿で祖國フランスに叛逆の弓を引いたダルランは外電所報の如くアルジエーの地に暗殺されるに至つた、彼の叛逆によつて北阿を米英の植民地化せんと努力しつゝあつた米側の落膽はさこそと想像される、既に敵米英側は彼の死を利用してしきりに反樞軸宣傳を開始してゐるやうだが、これは敵側の狼狽振りを裏書するものに外ならない、フランス政界ほど政事の微妙なところはなくダルランの叛逆當時以來ロンドンに本據を持つて英の支持を受けるド・ゴールとの對立は最も熾烈なものがあつた、ダルラン暗殺下手人の身許について目下のところ的確に知る術もないが政爭熾烈な彼等の間のことであるからダルランの後釜を狙ふものやド・ゴール派の指揮を受けるものの間に種々複雜した勢力關係が伏在するであらうことだけは想像し得るところである、いづれにしても敵米英側がダルラン死後いかなる措置に出るか同方面の米英關係が微妙なるものであるだけに今後の推移發展は極めて注目されるところである

ボリビヤの騷擾內亂化

【ブエノスアイレス廿四日同盟】パテイー鑛山勞働者の罷業に端を發したボリビヤの騷擾は今やポトシ地方その他全國的に波及して內亂化の形勢にあり政府は去る十五日以來戒嚴令を布いて軍隊により鎭壓に努めてをるがラパスよりの報道によれば今回の罷業の背後にはボリビヤ極左革命黨の強力な指導があり單なる罷業以上に政治的性質を多分に帶びたもので事態は極めて重大と傳へらる

交渉は進捗
芳澤大使語る

【サイゴン廿四日同盟】廿四日午前の芳澤・ドクー第二次會談は極めて友好的雰圍氣のうちに終始し日佛印經濟協定來年度實行計畫ならびに第一次會談において芳澤大使よりなされた具體的問題の折衝が圓滑に進捗してゐることを裏書してゐるが、同日午後五時半芳澤大使は記者と會見左の如く語つた

今度のサイゴンにおける諸交渉に際しても終始友好的雰圍氣のうちに話合ひの出來たことは極めて滿足である、十四日の第一次會談では日佛印經濟實行協定をも含めた政治經濟など日佛印關係の全般にわたつて總括的なお話をしたが、今日の第二次會談ではやゝ具體的な問題に話が觸れて來た、會談の內容や折衝の進捗程度については未だお話する時期でないが決して惡い方向に進んでゐないことは事實だ、自分は近日佛印政廳に東京へ歸るがそれまでに今次會談が結論に達しないにしても大使府には多士濟々のスタッフがあるので心配はない、とにかく日佛印關係は大東亞戰爭以來あらゆる部面にわたつてますます緊密の度を加へて來てゐるし今後もこの友好關係を一層推し進めてゆかねばならぬことは明らかである

獨逸軍
東部戰線戰況

【ベルリン二十四日同盟】前線からの報道によれば東部前線の戰況はつぎの通りである

一、東部戰線全域に亘り敵軍の戰力は著しく低下しドン河中流地區は勿論スターリングラード戰線においても戰局には何等の變化もない、スターリングラード市內西北部の獨軍は二十四日前後二回に亘つて敵軍陣地に強襲を敢行特火點多數を擊破した

一、コーカサス戰線において敵軍はグルジヤ軍用公路を確保するため二十三日夜ナルチツク、アラギールの線で猛烈な反撃を加へ來つたが獨軍の猛反擊により空しく敗退した

一、中部戰線の獨軍はルジヨフ・ビヤシマ西方地區で二十四日突如大攻勢を敢行し激戰を展開してゐると報ぜられるが攻擊地點および戰況の詳細については未だ確報はない

隨想錄

わが水雷戰隊がルンガ沖夜戰で戰艦一、巡洋艦一、驅逐艦二を擊沈、驅逐艦二を大破せしめた戰況が海軍報道班員によつて詳しく報ぜられたが、一讀、自ら身の引きしまるの感を覺えた▲然し海戰の常識を以てしてはどうしても計算しきれないこの大戰果は抑も何處から齎されたものであらうか、彼らに戰艦と驅逐艦とでは相撲にならぬ問題である▲兵器の優劣が近代戰の運命を左右することは誰もが知つてゐるが如何に我が驅逐艦の裝備が完備してゐると言へ驅逐艦と戰艦や巡洋艦とは同日に論ずることは出來ない▲それを互角以上に戰ひ勝つてゐるのは何か敵の持たないものを持つてゐるといふ以外には說明の仕樣がない、その我に特有のものは日本精神の鍛錬道場といふに歸するのではあるまいか▲而もなほ省へねばならぬことは『日本精神』なるものは戰場の將兵のみが持つてゐるのでなく我等自身も恵まされて第一線に立てば必ずや同じく戰ひ得る氣魄が立派に國内に流れてゐるといふことである▲それにも拘はらず銃後に在る今日は果して第一線の將兵に劣らぬ『戰場魂』を發揮してゐるかどうか、明確に『然り』と斷言し得る者は甚だ寥々たるものではあるまいか▲戰場にあると職場にあると同じ氣持にならねばこの大戰爭に最後の完勝を期することは困難であることを強調したい。

日本新攻勢を臆測
わが戰略に戰く米英

【東京電話】皇紀二千六百三年こそはまさに今次世界戰爭の勝敗を決する分水嶺である、開戰以來攻勢につぐ攻勢に攻め立てられた敵米英側は、日本は近く太平洋のどこかで大規模の新攻勢を展開するであらうとの臆測を逞しうしてゐるが、ユーピー記者によれば米海軍は日本が東南諸島方面に攻勢をとるのではないかと危惧してゐる模樣である

ロンドン・イブニング・スタンダード紙軍事記者のごときは日本を目して『この猛獸はいまや恰も跳躍の構へをしてゐるかの如くぢつと唸りを鎭めてゐるがその靜けさこそわれわれの最も注目を要するところだ』と警告を發してをり、重慶側もまた『日本の新攻勢は全く突如として開始されるだらう』と見てをり、疾風怒濤のごとき縱橫自在な日本の戰略に敵國側は絶えざる戰慄のうちに蔽かれてゐるのである、かくのごとく敵國側はやがて來るべき日本の新攻勢の方向がいづれにあるかと想像を逞しうしてゐるが、いつどこから何が飛び出すかは何の手懸りも得られない有樣である、しかも米政府が太平洋の敗戰を蔽ひかくすことに努めてゐる折も折四ケ月に亘る太平洋戰地勤務から歸つた米上院議員メルビン・マース海軍大佐は『太平洋海戰における米軍の全面的敗戰は嚴然たる事實である』『ソロモン海戰に於る米軍の大敗北の原因は指揮の不統一に基因するものでマツクアーサーとハルゼーの繩張り爭ひから來てゐる』

『われわれが失敗を重ねてゐるうちに日本はすつかり東亞の全陣地を強化確立してしまふであらう』

と警告し、さらにこれに輪をかけるがごとく米國の著名な評論家デービッド・ローレンスは

と設置をあげ、對日攻勢の急務なるを呼號してゐる、一方東西樞軸側は敵國側の反擊が漸く囂しからんとするこの時機を捕へてすでに冬季外交攻勢を開始した、すなはち新南京政府の文化の交流を目ざす日泰文化協定の成立、汪國民政府主席の訪日を繞る日華兩國提携の緊密強化、獨伊ならびに獨伊佛會談、スペイン、ポルトガル中立ブロック協定成立などいづれも樞軸陣營の軍事外交大攻勢の前觸れともいふべきでいま嵐をはらんだ決戰第二年の劈頭を開けんとしてゐる

東洋精神に還れ
香港攻略一周年迎ふ
磯谷香港總督談

【香港廿四日同盟】香港攻略一周年記念日を迎へるに當り磯谷香港總督は廿四日大要左の如き談話を發表、記念日を感銘すると共に更生香港建設の方針を闡明した

顧れば一年前の今月今日は實に一世紀の永きに亘り東亞を搾取した英國がその魔手を收め東亞の天地より全面的に退散せざるを得ざるに至つた記念すべき第一日である、爾來東亞の香港として更生すべき諸般の工作を進め來つたが何れも所期の目的に向つて邁進しつゝあることは御同慶の至りである、現在は大東亞戰爭遂行の途上であり總ての施策が戰爭第一主義で計畫實行されてゐることは申す迄もない、香港の全機能とあらゆる施設とを最高度に發揮し以て大東亞戰爭完遂に直接間接に貢獻せんとするはその第一である、將來香港をして東亞の中樞要地として東洋文化の振興海運貿易經濟などの中心地たらしむべくこの運用方策を樹立してゐることはその第二である、更に香港地區の特異性に鑑み國家擴張の據點地たらしめもつて兩國親善和平招來に一步を進めたいと期待してゐることは從來屢々申述べたところである、過去一年間の治績を顧み痛感することは當地における英國の軍事政治、經濟力は一掃することが出來たが住民の胸底深く浸潤する自由主義的物質的萬能的歐米思想の殘滓がなほ依然として存在してゐるやうに思はれる、日本人たると中國人たるとを問はず總じて東亞に生を享けたものは等しく大東亞戰爭の目的を把握し東亞人に課せられた一大使命と覺悟とを深く認識する處がなければならぬ、要するに過去の物質文化の羈絆より蟬脫し眞の東洋精神に立ち返るべきである、されば東洋精神といつても現時代の物質的建設を全面的に破棄せんとするものではない、要は心の持方を改めて東洋的にこれらを十二分に利用したいことを考へてゐる

皇軍の爆撃で
印度の民衆動搖す

【リスボン廿四日同盟】ニューデリ放送によれば、わが無敵空軍のカルカツタ爆擊により東部印度方面の民衆は極度に動搖し、民衆の反英感情はますます募つてゐる、英當局はこれが鎭撫に躍起となりラジオその他の宣傳機關を總動員して、日本空襲の心理的効果を過小評價せんと努力してゐるがカルカツタは物情騷然たるものがありカルカツタ爆擊後英當局は、遂に廿四日布告をもつて同市の住民が拳銃、短劍その他一切の武器を携行することを嚴禁し印度人の暴動に備へてゐると傳へられてゐる

犯人は二十三の青年

【リスボン二十五日同盟】ダルラン暗殺犯人の素性は目下嚴重取調べ中とのみで彼が二十三歳の青年と發表されたほかには國籍その他の詳細なども一切不明であるが兇行前後の事情から見て周到な準備のもとに行はれた計畫的暗殺であることは明かで暗殺當時高等辨務官事務所前の通は車馬の往來も少く人通りはほとんどなかつたといはれ、また犯人は會見申込みを口實に安全な場所に隱れて萬全の措置をとつてゐたことが注目される

ダルラン暗殺の經緯

【リスボン廿五日同盟】ダルラン暗殺の經緯について廿五日のアルジエー放送は次の如く報じてゐる

二十四日午後二時ダルランは一名の護衞將校を從へて自動車で高等辨務官事務所に到着、主席室に通ずる廊下を通りかゝつた際廊下に面した應接室のドアの蔭から突如一名の青年が躍り出して大膽にダルランに向け拳銃を狙つてゐたもので、ダルランの姿を見かけるや否やいきなり發砲、第一彈はダルランの口邊に命中、第二彈は頸部を貫通し、ダルランは重傷に喘ぎながらなほも射ちつづける犯人から逃れて主席室に逃げ込まうとしたが遂に力盡きてドアの前で昏倒した、護衞將校は直ちに犯人を取押へんとしたが、脚部に二彈を受け、ひるむ隙に犯人はダルランの體を跳び越え主席室から外部に逃れんとした、恰度その時護衞將校の放つた一彈が犯人の腰部に命中し遂に取押へられた、ダルランは重態のまま直ちに病院に運ばれたが途中で遂に絶命した、犯人は廿三歳の青年であつた

米伯ゴム協定調印

【ブエノスアイレス廿四日同盟】リオデジヤネイロ來電、米政府はブラジルの天然ゴム增產につきブラジル政府と協議を續けてゐたが二十二日兩國間に調印された

"日本國民"に告ぐ
汪行政院長の放送

【東京電話】訪日中の國府行政院長汪精衞氏は廿五分間にわたり帝國ホテル大東亞放送館より國府外交部次長の通譯で『親愛なる日本國民に告ぐ』と題して今回訪日の所感を放送した

昨年六月日本を訪問し天皇陛下より御待遇を賜り、中央政府要路の方々と誠意を披瀝して懇談する機會を與へられ國民の皆さまよりも懇篤なる友情と熱烈なる期待を寄せられたことは私の終生忘れ得ないところである、その後一年半を經過して再び去る二十二日には

天皇陛下に 拜謁致しましたが陛下より畏くも御懇篤なる御言葉を賜はり、且つ日華親善及び大東亞建設に關し種々御下問を賜りましたるうへ世界における最も榮譽ある勳章を御頒賜せられ恐懼感激の至りに堪へない次第である、政府要路の方々におかれても國務多端の際にもかゝはらず時局に關する重要問題につき種々討論せられ前途に對する無窮の光明を與へられたのである、昨年十二月八日友邦日本が大東亞戰爭を開始したといふ通報に接したとき國民政府は直ちに友邦日本と同甘共苦することを一致決議した、これはすなはち中國が

完全に本來 の面目を回復して友邦日本と同心協力東亞を復興せんがためである

その後親善の度は日一日と加はるばかりで中國の國父孫文先生の大アジヤ主義は必ずや完全に實現せられ日本の提唱する道義にもとづく東亞新秩序建設は必ず完全に成功するものと確信してゐる、中國は友邦日本と同甘共苦すべしとの國策を發表して以來如何にすればこの聲明を實際に實行し得るかについて日夜腐心した、こゝにおいて

新國民運動 を發起したのであるが新國民運動といふのは全中國民をして精神總動員をなさしめて大東亞戰爭に協力せしめんとするものであり、又全中國民をして中國の解放は大東亞戰爭を勝つことによつて達成せられ國力と民力を增強して大東亞戰爭に協力しこの戰爭を勝利に導くことの必要なる所以を知らしめるにあるのである、私はかやうな意義にもとづいて全國將校をして再訓練を受けしめるために南京に將校訓練團を設置しこれを四期に分ち全國將校は如何に職務が多忙であつてもすべて入團せしめ必要の軍事訓練を徹底せしめることとしたが精神訓練は私自ら擔當してゐる、現在すでに第三期を完了しただ第四期が殘つてゐるのみで、かやうにして

全國將校は 誰一人として再訓練を受けないものはないやうになるのである、このほか各學校の學生々徒及び學校以外の青少年に對しても同樣再訓練を受けさせ暑中休暇中と雖も熱心に役務を受けるほか實地作業をもなさしめ完全勞働に堪へ得る健康を養成してゐるその成績如何は別としても少くとも國民政府治下の民衆が大東亞戰爭に協力する意義を克く理解して來たとだけは確かである、各人は皆大東亞主義を信奉するものたらんと誓し友邦日本軍將士および友邦國民の道連れとなり相共に力を大東亞戰爭に傾斷せんと覺悟致してゐる、しかしながら

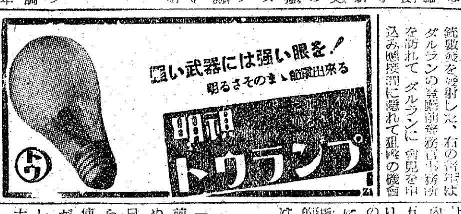
最も遺憾な のは重慶側の態度であつて彼らは今なほ覺醒する所なく大東亞戰爭の勃發に當つても甘じて米英陣營に參加しあまつさへ米英その他と單獨不講和條約を結び、米英と力を合せて日本の大東亞戰爭遂行の戰力を牽制してをるばかりでなく國民政府の大東亞戰爭に協力せんとする決意に對し仇敵視し、治安の確立、經濟の交流などの種々の計畫を常に破壞し阻害してゐるのである、私どもはこれら東亞の叛逆者に對し眞に心を痛めてゐる

國民政府としてはただ東亞の同志的決心と立場を闡明し

民衆全體を してその心を一にし步武を整へ以て米英の東亞離間策を打破し同時に東亞叛逆者の覺醒を促進せんとするのみであると確信してゐる、過去一年の間に日本軍將士は忠勇克く東亞保衞の最前線において偉大なる勳功を樹て東亞のため無限の光榮を發揮せられた、日本國民は戰爭中においても沈着、勇敢に各々その本分を盡し最大の努力を拂はれてゐることは私の最も感服措く能はざるところであるが今回日本を訪問し民衆の訓練がいよいよ強化せられ、生產擴充、物資の統制節約がいよいよ促進せられ

連戰連勝の 際に於てもなほかくの如く勇猛堅苦奮鬪の精神がいよいよ昂揚しつゝある狀態を親しく見聞致して誠に敬服のほかなく無限の感銘を受けたのである、明年こそは日本が大東亞戰爭下次から次へと偉大なる戰果を確保することであると同時にこの勝利を完遂に導く年であると考へる、中國は今日まで疲弊の餘り日本の大東亞戰爭遂行に貢獻するところいたつて少かつたのであるが精神の動員と軍事、經濟の整備とは大東亞戰爭に協力するといふこの一點に集中されたのである、すなはち精神上においては進んで兩國人士の思想交流に努力し

東亞民族を 團結し東亞共榮の大目標に致すべく努力してゐる、軍事上の方針としては確實なる軍隊を養成し後方勤務を擔當し友邦日本の將士の後顧の憂を輕減しようとすることであつて、これによつて幾分なりとも前線の勞苦を分たんとするのにある、經濟上の方針としては大東亞戰爭の經濟を分擔しかつ國民を訓練して克苦奮鬪の精神を以て生產擴充、統制、節約、消費節約に從事せしめ東亞の一分子としての責任を果すことを期してゐる、これを要するに國民政府一同およびその指導下にある民衆は皆すでに友邦日本と同心協力安危を倶にし、生死を倶にせんと決心してゐるので、東亞民族を團結して友邦日本と同志的團結をして必ずや大東亞戰爭の最後の勝利を獲得し大東亞共榮圈の建設を達成し得るものと深く深く確信してゐるのである

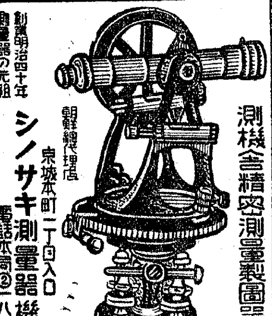


在庫豐富 電命即送

防空用品問屋

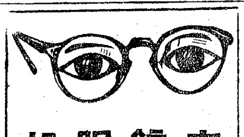
一、別製レザーカーテン
一、遮轉式電燈カバー
一、管制用カバー各種
一、砂袋、鳶口、火叩
型錄贈呈

東京市日本橋區江戸橋一ノ八
日東工業社
電話日本橋〇一六八番 (振替)東京一二一九九五番

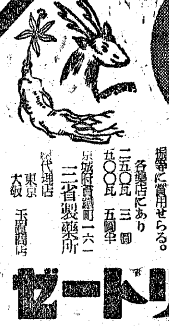


創業明治四十年 測量器の元祖
測機舎精密測量製圖器機
朝鮮總代理店
シノサキ測量器機部
京城本町二丁目入口
電話本局②一八六番

教練用品一式
御申越次第型錄進呈
釜山府榮町一ノ四一
朝鮮火藥銃砲株式會社



旭眼鏡店
【舊セブランス眼鏡部】
京城驛前
電話本局五一二一
旭眼鏡店



造血強壯
強精人蔘、鹿茸及保羊膽を主劑としキニーネ、鐵、アルゼン、ビタミン等を配劑せるものにして貧血症、疲勞倦怠、肋膜炎、腺病質、食慾不振等に賞用せらる。
各藥店にあり 二五〇瓦 三圓 五〇〇瓦 五圓半
京城府貫鐵町一六一 三省製藥所
總代理店 東京 大阪 手島商店
蔘茸 エリトーゼ

勤勞化粧には汗に強い固形タンゴの新鮮美で存分に働きませう
固形 タンゴドーラン
優美パフ付 七色あり 一六〇 一九五

おしらが染なら ナゴン
帝大化學實驗室にて研究完成!
誤つて飲んでも別條ない程の衞生無毒品で今迄の白毛染の樣に流產死產を起さず視力や內臟を冒しません
株式會社 宇野達之助商會・大阪市東區久寶寺町三

冷え症
一週一球! 家庭で簡單な治療法
貴女の冷え、コシケ、月經不順、下(腰)腹の痛み等は總て婦人科疾患が原因で起る症狀です。女性ホルモン始め十八種配劑の「惠乃玉」は素晴らしい效果で全身の生理機能を活潑にし、婦人科疾患を根本的に除去する優秀生理藥で、一球一週、然も誰方樣にも人知れず、使用が大變簡單で治療が容易! 論より證據、一日も早くお試し下さいませ
「京城日報で見た」と左記宛お申込次第、有益な美本「女性の衞生」と惠乃玉一週間分を無代送呈
コシケ 月經不順 に
新時代婦人藥 惠乃玉
東京府三鷹町井之頭公園南通 貴命堂製藥株式會社奉仕部
藥價 藥店に有り

貯蓄で築け大東亞
明るい日本
闇を葬れ
釜山府大倉町四ノ三 株式會社 釜山商船組 社長 西本榮一
釜山府大倉町三ノ九 海陸運送業 澤山兄弟商會 電話※四三二一
釜山府榮町一ノ三七 朝鮮運送株式會社釜山支店 支店長 片岡 電話※(七)四五六二番
釜山府瀛仙町一番地 朝鮮重工業株式會社 取締役社長 伊藤達三

何が何んでもやり抜くぞ!
米英擊滅
大東亞建設
釜山府 株式會社 立石商店
營業部門 石油加工業務 罐詰製造業務 石油販賣業務 雜品販賣業務 油槽船業務 倉庫業務
取締役社長 立石信吉 常務取締役 小川清 取締役支配人 遠藤德郎
釜山府瀛仙町(洲岬) 釜山商工會議員 中村高次 電話八〇二九番
釜山府 上杉古太郎

醫學博士 鮫島義雄
鮫島產婦人科
電本一六二八 京城本町三ノ八

香料 (製菓、飲料水用) 用 着色料 (製菓、化粧品用)
化粧品材料 染料
東華洋行
京城府花園町九七 電本(2)三九九一番
(朝鮮國產原料第二次配給組合員)

第拾參期貸借對照表 (昭和拾七年拾壹月參拾日現在)

資產	金額	負債	金額
未拂込資本金	[illegible]	資本金	[illegible]
有價證券	[illegible]	法定積立金	[illegible]
不動產	[illegible]	別途積立金	[illegible]
什器	[illegible]	借入金	[illegible]
商品	[illegible]	支拂手形	[illegible]
統制會社擔保金	[illegible]	假受金	[illegible]
定期預金	[illegible]	未拂金	[illegible]
當座預金	[illegible]	繰越利益金	[illegible]
振替貯金	[illegible]	當期利益金	[illegible]
假拂金	[illegible]		
現金	[illegible]		
合計	[illegible]	合計	[illegible]

京城府黃金町一丁目百六十七番地 大東實業株式會社

第一期決算公告 (昭和十七年十一月三十日現在) 貸借對照表 資產之部 / 負債之部

資產	金額	負債	金額
土地建物	[illegible]	資本金	[illegible]
機械器具	[illegible]	借入金	[illegible]
什器備品	[illegible]	代理店保證金	[illegible]
設立費	[illegible]	支拂手形	[illegible]
保證金	[illegible]	假受金	[illegible]
有價證券	[illegible]	從業員積立金	[illegible]
合同會社出資	[illegible]	未拂金	[illegible]
貯藏品	[illegible]	合計	[illegible]
仕掛品	[illegible]		
製品	[illegible]		
假拂金	[illegible]		
從業員貸付金	[illegible]		
現金及預金	[illegible]		
當期損失	[illegible]		
合計	[illegible]		

右之通ニ候也

京城府長谷川町八十一番地 株式會社日興社

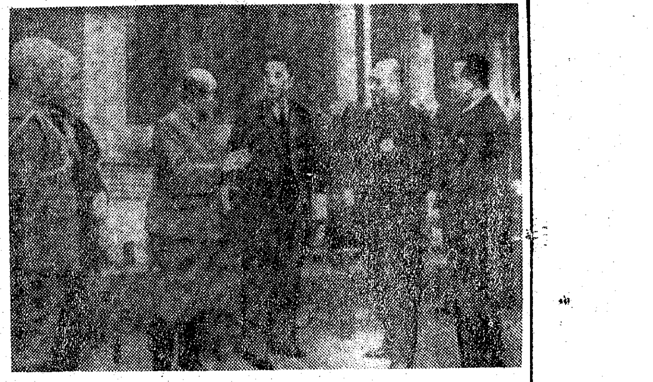
強力 ルーベリ錠
あらゆる化膿症 急性慢性淋病に
內服短期治療法
淋病は從來の姑息療法では殆んど其効がなく疼痛や排膿は減じても淋絲の消失は容易でない根治困難とさへ云はれる淋病も注射洗滌等を要せず家庭で短期間に治療目的を達する內服藥が發見された強力リベールが即ちそれである
本劑は二基性アミド劑と他の賣藥との相乘作用による効力の倍加と副作用の一掃に成功したもので單に淋病のみならず左記化膿性諸疾患に應用して驚くべき治療效果を發揮する
副睪丸炎、膀胱炎、化膿性婦人病、丹毒、腫物、瘰癧、中耳炎等
製造發賣元 竹村製藥所
188

呼吸器強化
弱い子、働く人の風邪引きを防止…
氣管支を強化するビタミンAD……解毒榮養の效あるB_2…その他ホルモン、造血素の綜合作用で、呼吸器を強化して結核諸症を防止する卓效あり
農林省水產試驗場創製
エーデー
あまい 服みよい
水產化學工業製造

女性の若さと健康に
新時代の 新女性ホルモン
スロン
月經不順 神經衰弱 頭痛腰痛 疲勞倦怠 等々に
一千單位……(百錠)三・〇〇
一万單位……(一〇管)三・五〇
製造發賣元 株式會社 帝國臟器藥研究所 (稻畑販賣品)
Z-50

こどものかぜ熱に
小兒解熱新藥 オイン
安全で、服み易く早く熱が下る小兒藥!
愛兒のかぜねつ、はやり風邪、麻疹、はしか、百日咳其他熱によく効く
藥價廿五錢より 全國藥店にあり
大阪 東京 丹平商會
N.O-21

盡きぬ歡談
汪氏陸海相招宴へ



【東京電話】來朝中の國民政府行政院長汪精衞氏は二十五日午後零時三十分から水交社で陸海兩大臣の招宴に臨んだ
中華民國側汪精衞院長以下褚民誼外交部長、周佛海財政部長、林柏生宣傳部長以下各隨員、徐良駐日大使ら約四十名、その他石渡、岡田兩經濟顧問ならびに重光大使、主催者側から東條兼陸相、嶋田海相、杉山參謀總長、永野軍令部總長をはじめ陸海軍將星など出席、一同まづ裏庭の芝生に降り立ち汪院長を中心に整列して記念撮影を行つた、汪院長の襟には佐分の大勳位菊花大綬章の略章が鮮かに輝き日本庭園の風趣を愛する汪院長は『隨分立派ですね』と外相に向つて裏庭を賞讃するなど朗かな風景を展開、午後一時近く全員食堂に入りシャンデリヤ輝くもとで午餐會は盛大に開かれた、席上陸相、海相からそれぞれ日華提携を强調する挨拶があり、これに對する汪院長の答辭があつて二時過ぎ散會した
なほ汪院長はこの日午後四時半から帝國ホテルにおいてお茶の會を催したが、東條首相、青木大東亞相、谷外相をはじめ各閣僚、オツト獨大使、インデルリ伊大使、王滿洲國大使その他樞軸各大公使、安藤翼贊會副總裁以下朝野の名士など約八百名が列席し盛會裡に六時散會した
寫眞＝陸海相主催汪院長招待午餐會、右より二人目嶋田海相、汪院長、東條陸相、永野軍令部總長、杉山參謀總長、於水交社＝富逢

林興同總裁訪問

【東京電話】水交社の午餐會から首相官邸別館に歸つた汪院長を午後三時半、林興同總裁が陽月連絡部長を帶同しておとづれた、玄關まで出迎へた汪院長と『暫くですね』と輕い握手を交した後二階の汪院長の居間に入り周外交部次長の通譯でまづ林總裁から去る十月新國民運動促進委員會秘書長としての林宣傳部長の訪日を感謝すれば汪院長はまた十月から十一月にかけて興同副總裁松井石根大將の中國訪問を謝し、日華兩國の國民運動の方策や昔話に時の移つのも打忘れ午後四時十分過ぎ首相官邸別館を辭去した

半島に遺す海賊英の正體
第二の香港を夢む
巨文島に見る蠻行の跡

【巨文島にて廣川特派員發】飽くなき侵略の軍港として靡爛英が世界に牢號した香港に日章旗が翻つて茲に一年、十二月廿五日このよき記念すべき日であつた、香港は英國にとつて東洋侵略の最前進基地であつた、百一年目のクリスマスのその日、香港は遂にわが軍門に降つたのだ、この歷史の日記者は全南の沖に浮ぶ巨文島を訪ねた、椿の花咲くこの巨文島こそは『ポートハミルトン』と呼ばれるかつての英海軍根據地であつた一事を銘記する人々は甚だ少からう
明治十八年二月英國東洋艦隊十數隻はわが物顔に巨文島に入り、その名もポートハミルトンと命名、砲、陣の效力と號ひつゝ東洋侵略の觸手を徐々と伸ばさんとしたのである
〃海賊英國〃の名に恥ぢないこの蠻行、非道の事實を香港陥落の佳き日に回想してわれ等は老獪英國が世界の公敵たることを强く〃銘すべきである

印度、シンガポール、ホンコンと東漸して來た英國は巨文島を第二のホンコンたらしめんと寛々東洋艦隊を引率して明治十八年二月同島に入つた、直ちに艦隊補綴に着手した、島の二ケ所の兵營、六ケ所の砲台、海口の三ケ所には鐵板或は木柵をもつて防禦を築いたほか、海底電信の敷設、海底水雷の施設など萬端準備は次々に進められていつた、數百名の海軍兵力が駐屯され、各砲台は日夜警備嚴重に守備された不法占據の事實を知つた時の朝鮮政府は啞然とし時の外衙參判獨人穆麟德、世永及び外交顧問獨人穆麟德を清國の北洋水師提督丁汝昌等を同船に派遣、事情調査のうへ同年五月、長崎にあつた英東洋艦隊司令長官と談判せしめた、英側の返答は〃本國政府と相談のうへでなくては巨文島を退去することは出來ぬ〃との盗人猛々しく理不盡さである、當時の朝鮮政府は泣き寢入りの形で事態の推移を見守るうち十年英露講和の機が熟するに及んで日本政府は英國に申入れを行ひ、露國また清國を通じて巨文島の撤退を提議するなど流石の英國も國際輿論なるを知つて一應手を引くことになつたが、それでも〃今後は露國も東亞侵略を行はないこと〃を言はしめたうへで漸く退去したのである
〃巨文島事件〃の歷史的事實は以上をもつて終つてゐる、英國が巨文島に殘した罪惡の數々は今なほ冬風吹き荒ぶ島のあちこちに空しく殘つてゐる、要塞に使用した重量石は直徑二尺、長さ三尺、重量一噸二十貫の巨石である、漣跡の中で異彩を放つてゐるのに英人の墓がある、木製のもの、石造りのものなど數基が雜草の中に逝き臘の如く突つ立つてゐる、不法占據二年餘の間に斃れ風土に惱された者の墓であらう、曉しい十字架の墓標のうへを蕭々と吹く風の聲はそのまゝ英國の凋落を嘲笑する葬送曲であり英國の明日の運命を語へるに似てゐる、英國の名將ハミルトン將軍の偉勳を記念して命名されたポートハミルトン、萬一つでもポートハミルトンと巨文島が永遠の呼稱となつてゐたならば東亞の第二の香港となつてゐたであらうが、香港陥落一周年の佳き日、想ひを遠く歷史の非道と偉大な日本軍の戰は今日まで剛いて來たことを思ふとき今更ながら大東亞戰爭の完遂に神ながらの決意を更に新たにしなければならないであらう

【寫眞＝巨文島に今も殘る英人の墓石】

氣勢擧らぬXマス
お祭騒ぎもないワシントン

【リスボン二十四日同盟】ワシントン來電＝戰時下二度目の降誕祭を迎へるワシントンではさすがに恒例のお祭騒ぎも見られず、ひたすら戰局好轉を希求する自信喪失が濃く公式な催しとしてはたゞホワイトハウスで市民代表によるクリスマスツリー點火式が寂しく擧行されたにすぎないが、ルーズベルトはホワイトハウス南玄關に姿を現し集つた市民を前に一場の放送演説を行ひ今度のクリスマスは全世界の戰線で健闘してゐる多數の將兵のことを思ふとメリークリスマスといふ氣にはなれないと前提し、米國民總動員の辭を述べた、點上されたクリスマスツリーも今年は電力節約政策に從つて點火を減じたので氣勢揚らず淋しい情景を見せてゐた

來年五月封切り
「大いなる朝」田中氏歸鮮談

【釜山電話】半島の徴兵制實施を祝福する劇映畫『大いなる朝』製作につき打合せのため東上中であつた朝鮮映畫製作會社々長田中三郎氏は廿五日特急〃あかつき〃で京城に向つたが、棧橋で次の如く語つた
『大いなる朝』は新體制による朝鮮映畫第一回作品として製作するものでシナリオも既に完成し演出は名監督田坂四郎氏にやつてもらふことになつた、新春早々撮影に着手することになつた、朝鮮の設備だけでは不可能なところもあるので日映とタイアツプして製作することになつた、作品は八千呎からなる長篇もので大體來年五月下旬に封切の豫定である、映畫も自由主義當時の享樂的な立場を脫し民衆の指導宣戰、産業界に活躍する産業戰士の慰安等負荷されたその使命が重大である、だから新發足した朝鮮映畫も內地映畫の理解ある協力の下に順調に進みつゝあるのは心强い、製作に要する諸資材の入手も內地の各製作會社が出資して創立中の映畫資材配給會社を通じて配給を受けるやうになつた

働く青年學徒訓
生きた公民書誕生

【東京電話】輝く次代の皇國、青年學校生徒に生きた修身公民書が生れた、文部省では勤勞青年の鍛成は刻下の急務であり決戰下わが國の現狀に卽應する生きた教材を澤山盛つて次代の皇國を双肩に擔ふ勤勞學徒の『青年訓』たらしめ過般來青年學校修身公民書本科五年生用五册を編纂中であつたが、卷一、二はすでに完成、さらに卷三四の原案も脱稿を見たのでこのほど文相より教科書用圖書調査會に諮問、林博、德富猪一郎氏ら委員會議の審議のうへ決定昭和十八年度より十八、十九歲の適齡を前にした生徒にみつちり皇國精神を叩きこまんとしてゐる
特色ある內容の二、三を覗くと卷三第一課、皇國青年では大東亞戰完勝の牢固たる氣魄を養ふため開戰劈頭かのハワイ眞珠灣に潜航した特別攻擊隊九軍神の人となり、壯烈に出撃する前に認めた遺書、辭世などが克明に綴られて〃わが皇國の興隆繫つてこの一點にあり〃と全軍を激勵した山本長官の歷史的Z旗がかゝげられてゐる、同第三課正義では幕末のころ長崎の警護鍋田藩兵衛が幕府の國命を台藝に交易して首觴殺の地を獨占、原田氏の膏血をしぼりとらうとしてゐた和蘭長官ノイツを手ひどくこらしめる一節などもあり國防軍事に關する記述の際にとつてをり卷四第一課ではわが國體の本義を徹底せしめ國土愛好の精神を發揚する種々の例が掲げられてゐるが、一度開戰の大詔を奉戴すると同時に揚子江口に敵米國商船プレシデントハリソン號を追跡して拿捕艤航し天晴れ殊勳の稽首を發揮したかの日華連絡船長崎丸が同じくして長崎港外に壯烈の最期をとげるに至つたときの船長菅源三郎氏の古武士の如き最期の自決顚末などが克明に記されてゐる
兩卷を全篇を通じ國體の本義に徹底せしめること、皇國青年の自覺を養ふこと、大東亞戰完勝の心構へを養ふこと、國防軍事に關する認識の徹底、科學精神の高調、大國民的態度の育成などにとくに留意して編纂されてゐる戰時局色濃厚たるものがあり劃期的修身公民書の感がある

兩國の引退相撲

【東京電話】大日本相撲協會では廿五日午後一時から九段靖國神社相撲場において永年幕内中堅力士として活躍した力士兩國（年寄待乳山）の引退披露相撲を行つた、この日双葉山をはじめとして四横綱以下幕內全力士出場して取組を行ひ兩國の引退を飾つた

全氏母堂

普成中學校設立者全鎣弼氏母堂姜淑鎬女史は豫て病氣療養中の處廿三日午後十一時半京城府惠化町四丁目一二番地自宅に於て逝去した、葬儀は廿七日午前十時府内惠化町普成中學校々庭に於て執行の筈、享年五十九

話題特急

☆……悲劇のフランスさながらに象徴するビシーの灯が吹き消えたやうに寂れかへり再び昔日の田舍町にかへらうとしてゐる
☆……僅か一ケ月前までは世界各國の外交官、記者團等を集め、パリに代る歐洲の國際都市として賑はつてゐたのも今昔の夢ではマヂエステツクやデ・アンバサドール等の國際ホテルも米軍の北阿侵入に伴ふ新情勢の結果米國はじめ聯合國系各外交團が一齊に引揚げてその本據をベルン、マドリード或はリスボンに移したゝめがら空きとなつた
☆……米大使館が占據してゐたアンバサドール・ホテルにはスイスの公使館が引越し、市民の話題も政治問題からは遠くなり時々思ひ出したやうに話が政治に觸れれば北阿の出來事やダルラン一派の裏切り行爲が腕を刺す現實となつて人々の眼前に浮んで來るので誰しも口をつぐんでしまふ
☆……然し新事態の發生以前と謂ふもコンピエーヌの停戰協定が結ばれて以來のフランスは法律的に一國として存在してはゐたもの、實際の政治を動かしてゐたのは所謂ビシー政府ではなくしてユダヤ人であり、米國大使館であつた過去に想ひ至れば佛人の憂鬱は又ひとしほなものがあらう

半島事情に御留意
畏し御下問を拜す
皇太后陛下に拜謁の 波田總長謹話

【釜山電話】東上中の總力聯盟事務局總長波田中將は廿五日特急『あかつき』で歸城したが畏くも皇太后陛下におかせられましては前〇〇兵團長として拜謁仰付けられ廿二日大宮御所に參向、拜謁の光榮に浴しましたところ數々の御慰勞のお言葉を賜り且つ色々な御下賜品を拜受致しまして恐懼感激の極みであります、朝鮮聯盟の現狀を言上いたしましたが、皇太后陛下におかせられましては朝鮮の事情にも殊の外御留意あらせられ色々と御下問がありましたことは洵に感激の極みでございます
と謹話した後國民總力朝鮮聯盟今後の活動に關し左の如く語つた
大政翼賛會にも立ち寄つて朝鮮の食糧事情につき伺ふとかならぬものか、政治的ではなく道義的なものを與へて來た、また朝鮮聯盟の名稱は變更せず、現在のまゝ進むことに決定した、なほ本年内に理事、顧問、參與參事等の役員を廣範圍に改選して名前を連ねてゐるものでなく實際において活動する陣容を整へて、新春早々總會を開催し大活動を開始する、從來聯盟本部からの通牒を通牒きりでその儘寫し、府郡聯盟または邑面、甚だしきは町洞里聯盟にまでそのまゝ移牒するといふ傾向もあつたが聯盟は地方の事情をうんと加味した各聯盟獨自の活動を促してゆかねばならぬ、これには各道知事以下大いに働いてもらはねばならない

總力運動を推進する人々
總務五部長の横顔 【二】
錬成部長 大家虎之助氏
〃いつでも死ねるヨ〃
瘦身にたぎる熱と義

豪農家の次男坊に生れた彼は、清らかな圓暮の血の奔騰するまゝに育つことを許された、高等學校から大學へ順調なコースを辿るうちに現世の花とも稱すべき乙女の面影を胸に秘めるやうになり茲において彼の生活は七色の虹さへその影をひそめるかと思はれるばかりであつた、しかし好事魔多しとか—清純なる彼の全生涯を賭して愛した乙女は彼を見捨てゝ他に嫁いだ、この世から最愛のものを奪はれた彼は狂はしいばかりに悶えた
『この世に信じ得るものは存在しないのだ、人間を信じようとした俺が間違つてゐたのだ、絶對に神に縋つた、神こそは永遠に變らざるものであつた。遂ひない絶對不變のものが欲しい、生涯かけて信じ得るものが欲しい』
失戀、自棄、煩悶のする彼は人間を見限つた、そして狂氣の如く彼の生活態度は掌を返すが如く一轉した、杜に住み山に籠りひたぶるに神の啓示を希求した、〃神がかり〃と嘲られつゝも彼は—大家虎之助は神を求めて止まなかつたのである、……新生總力聯盟の異色大家鍊成部長にこんな過去があつたら白皙の面に一層少年らしい紅を散らして
『冗談ぢやない、僕はそんな男ぢやない、しかしそんなことが人生の大きな轉機となつて人は偉大なる道を切り拓く〃ともあるね』
かういひながら案外嚴肅な顔をして見せた、己なりに反つた脊柱に國民服を一着した恰好は何となく場違ひな感じを與へるあくまで白い顔、細く澄んだ双眸、すんなりと華奢な肢體、女にしたいやうな優しさだが、左頰にある大きな黒子が男を—激しい意志の男大家虎之助を象徵してゐる、壯士、札暦之助、山伏—そんな類の一種の妖氣を充分に持ち合せてゐるのだ
『僕は佐賀の貧農の長男ですよそんな物語めいた幸福な瞬間は一度もなかつた、十一歲の時父に死なれてからは小さな家長として働けるだけ働いて來た、大學も苦學して出た、世間でいふ苦學は自分の學資を捻出するとなのだが、僕の場合は同時に一家の生計も賄はなければならなかつた、大學に入つてからも筒つぽうの絆を着てゐたほどだ』
父に先別れた農民の子虎之助は十一歲にして人生の扉を押し開いたのである、その日以來、彼は母親に甘えることを忘れた、時には家長の權限を以て母に臨んだことさへあるといふ、彼が廿九歲の年に母は餘りに險し過ぎた人生に訣別した
『僕は絶對に悔いを殘さない男ですよ、たつた一つ何故もつと母に甘えてあげなかつたかと夫だけが苦になる、虎之助は悔いと母はよくこぼしてゐたさうだしかし長男としての責任を痛感した僕にとつてそれは仕方のなかつたことだ』
毅然と斷るのである、十一歲の少年の心事は悲嚴を持たない若には推測し難いていの嚴肅なものに違ひない、國家學を學んで古典研究に入り敬嚴なる國體の實體に觸れた彼は大いなる日本人たらんとして日も夜も足らず研鑽に努めた、文獻涉獵に懷らなくなつた彼は戰鬪的實踐力をもつて神人合一の境地に近づかうとした、神宮皇學館教授兼惟神道場長として睡眠時間一時間午前三時には起床して禊し、山麓流の太鼓をうち鳴らして生徒を起し眼まぐるしい鍊成日課を終り、夜は道場長の職務を完了してから專攻の國家學を學び、餘力を驅つて凡ゆる必要な勉强をした
『僕は自分で興味を持てば直ちに自分のものとして了ふ、弓、馬、泳ぎ、柔、劍道、謠、技、ドイツ語フランス語、ロシヤ語、支那語、映畫、演劇何でもやる、未だ野球を觀る機會がないので面白いかどうか判らないのでやつてみてゐない』
春夏秋冬白無垢の浴衣一枚に單衣物それに白足袋、白褌、そして一日四時間しか眠らないとすれば普通人の一年を二年に生きて來たわけだ
『錬成といふものは苦行かもしれない、然しやつてゐる人間は好きでやつてゐることだ、だから他人目ほどに苦痛ではないわけだ、宮本武藏が士に耕し、佛を刻み、繪を描き、寺に籠つたのを、どんなに辛かつたらうと想像するが劍の道を究めようとしてゐた武藏にとつてそれは寧ろ喜びでこそあれ苦行ではなかつたのだと思ふ、常に一本勝負の積りで事に處する、これなんだ、僕はいつでも死ねる積りだ、死に弱い立場にあるといへばそれまでだが、自己を磨くためには死を辭さない、僕は武藏のやうな決心である』
淡々と語る彼である、正確な彈丸が音速に轟丸に似た威力を持つて聽く者の胸に飛びこんで來る、冷嚴無殘—そんな感じもないではないが長與鍊進院を離れて遊戯の苦衷に街頭も構はず涙する大家さんである、人を裁き過去に拘泥せず信念に邁進しては玉碎する
『僕は若しもこんな職業が許されるなら幡隨院長兵衛になりたい』
彼は平然とかういひきつた、度膽と熱情と覇氣と正義心と一死を顧みざる實踐力とで昭和の長兵衞たらんとする大家さんは二千四百萬を鍛成しようといふのだ

香港陥落の思ひ出
揚る英最期の劫火
英官憲も本國を見限る
木村領事談

【北京廿四日同盟】東亞制覇を夢みた英國が東亞侵略百年史にはかない終止符を打つた香港攻略の日、昨年十二月廿五日香港島の一角で感し涙にくれた當時の香港總領事館木村四郎七領事（現北京總領事館首席領事）はめぐりくる香港陥落一周年を前に感懷深く〃みたみわれ〃の誇りを語つた
十二月八日の朝私はけたゝましい電話のベルで起された、七時廿分であつた、對岸の九龍をみると啓德飛行場のあたりが灰色に煙つてゐるが明け方の暗さとは樣子が全く違ひなんとなく不安になつた、そこへ正金銀行からだといつて開戰のラジオ放送を知らせてくれた、遂に來るものが來たといふ感じであつた、間もなく英國の官憲がやつて來た、總領事館邸に着くと兵器が既に澤山ゐる、しかしどの顔を見ても晴れ〃と明るい、そしてこの日から十八日間火煙の中の生活が續いた、監禁された間もなく廿二名の領事館職員とゝもに最後まで香港島に踏みとゞまつたその廿二名の邦人がスタンレーの刑務所に送られてゐたので、當局に會はせてくれるやうにと交渉してやつと四日目の十二日に許可された、そこで私は矢野總領事、河野書記生と共に車をスタンレーにとばした、ここで總領事から『暫くの辛抱だ解決の日は近きにある』と簡單ではあるが力强い訓示があつた、十分の慰問をしてゐた邦人もこの一言で更に勇氣づけられたやうであつた
私は前にゐた寺山氏（台灣銀行支店長）の耳もとで皇軍は既に對岸九龍まで來てゐると囁いた、一瞬寺山氏の瞳が紅潮したやうに見えた、長居は許されぬので私達は手土産にしてきたウヰスキーを監視員に預け邦人にはパン食をやめて米を與へてくれるやう依頼してこゝを去つたが、ウヰスキーは落城前まで監視員の預けとなり、米は最後まで支給されなかつたさうである、天嶮をたのんで最初のうちは頑强に抵抗してゐた敵もいち早くわが軍に制空權を掌握され、また敵の目的も無比な砲撃を見舞はれたため、すつかり浮足だち精鋭なわが歩兵部隊の敵前上陸によつて間もなく白旗を揚げた
十二月二十五日酒井、新見陸海司令官の歷史的な入城式となつたが、開戰以來あれほど英國政府に忠誠を誓つてゐた支那の有力者達が手に手に日章旗をふりかざして出迎へ、事毎に日本に對して叛逆の弓をひいた華字紙星島日報が豹變した時は幸に心から日本を諒解してくれることを願つた私は監禁中でも英字新聞を與へられてゐたのでプリンス・オブ・ウエールズやレパルスが撃沈されたことは或る程度まで知つてゐた、しかし緒戰における眞珠灣の大戰果は皇軍入城の日まで全然知ることが出來なかつた
思ひ出は數限りなくあるが、特に印象に殘つてゐるのは灣内にあつた無數の船舶が自らその生命を絶つた姿で、星空を焦した劫火は英國の最期を顯ふかのやうにみられた、いま一つは領事館職員の監視に當つてゐた英國の一警部補が空中戰における自國の敗北を慨歎して『あれだけの優秀な飛行機を持つてゐながら一度の反撃すら出來ないといふのは東洋における最大の悲劇である』といつたことである

ねつとせきには
美味 玫源
お茶でのむとよくキキます
（各地甲子會並特約店に有り）
價 三〇・五〇・一〇〇
大阪市道修町三丁目 株式會社 中西武商店
東京市室町
神戸市相仲町

私のソバカス取つた話！
毎日々々人前に出るに恥かしい思ひをしてゐる私のソバカスをフケの様な古い皮に變化させてスツキリと剝げ落しましたらどんなに嬉しいでせう。之れは私の脫皮療法研究の動機です。現にお困りの方は東京市豐島區池袋貳丁目美顔研究所へハガキでお申込みあれば詳細の「家庭美顔脫皮療法」冊子を無代進呈します。

濕布に！
資生堂のビタハップ

リキシン
不眠 便秘 酒毒
腦溢血予防に
病氣の原因となる濁り血を淨化して血行を良くするので、高い血壓も自然に下り、肩こり、耳鳴り、不眠、便秘等が治り目まひ、腦溢血を豫防す。また酒の前後に服用すれば酒毒を消して二日酔や惡醉を豫防する。
一円五〇 三円五〇 六円五〇
藥店に有
イマヅ
大阪市大仁・今津化學研究所

らい病新治療劑
發見創製
理學博士 デチーン博士
大阪大學教授 高木ドクトル
ヒドノコール注射と內服錠劑
▲自宅療法可能 ▲副作用ナシ ▲文獻送呈
▲本病が是迄不治であつた理由
▲本病が不治で無い理由
▲當研究所の誇と其使命
發賣元 大阪市北區若山町 高木化學製藥所

宇津救命丸
お腹こはしに
胃腸・消化不良によくキクので推獎されます
小兒良藥
株式會社 玉園商店

ポントリオ
藥用クリーム
ツケタだけでそのまゝ洗顔と自然マツサージ作用を有つ
ニキビ ソバカス 色黑 小ジワ
￥1.50 ￥3.80
全國藥店 百貨店ニアリ
東京 ポントリオ本舖

昭和工科學校
募集人員 土木、建築、鑛山、機械四〇〇名
生徒募集 詳細入學案內送呈
京城府新堂町

此特約店ばかりは確實に儲かります
二十圓の資本でも年收千圓以上三千圓
卅一日まで日延べ
福田商店

天地眼出張
運命 大鑑定 人事百般解決 指導
御成集會所內

國產最優秀品
NGメガー
電壓計、電流計 通信機各種計器 電氣工事材料
販賣・修理
起亞商會
京城府西大門町

株式名義書換停止公告
原州林產株式會社

株式名義書換停止公告
朝鮮燐寸株式會社

增健・催乳
ビオレバー
母乳不足 腺病質 食慾不振
ビオレバー 株式會社

火災御見舞御禮
朝鮮アルミニューム工業株式會社

月やく

東亞の民に健康を
ライオン齒磨
健康を護り育てる代表齒磨

母淑鎬儀兼ねて病氣中のところ藥石其の効なく本月二十三日午後十一時三十分逝去仕候に付此段謹告候
追て告別式は本月二十七日午前十時京城府惠化町普成中學校々庭に於て相營可申候
昭和十七年十二月二十四日
喪主 全鎣弼

本財團理事長全鎣弼殿母堂淑鎬樣には兼ねて御病氣中のところ藥石其の効なく本月二十三日午後十一時三十分御永眠なされ候に付謹んで御通知申上候
昭和十七年十二月二十四日
財團法人東成學園

本校設立者全鎣弼殿母堂淑鎬樣には兼ねて御病氣中のところ藥石其の効なく本月二十三日午後十一時三十分御永眠なされ候に付謹んで御通知申上候
昭和十七年十二月二十四日
普成中學校
普成中學校々友會
普成中學校學父兄會

弊社監査役塚本兵太郎儀久敷く病氣療養中の處藥石効無く二十五日未明死去致候に付生前の御交誼を拜謝し併て辱知諸彦に此段謹告仕候
追て葬儀は十二月二十六日午後一時三十分［illegible］
昭和十七年十二月二十五日
株式會社朝日組

マライ婦人はお洒落者
全身金鎖や玉飾り
日本語はとても熱心

◇…サルタン邸

マライの婦人は男子と同席しないといふことが今日でも上層の生活では守られてゐるところがある。ケダー州のサルタン夫人に會ふ時矢張り女だけが招かれた。シロスターの郊外にあるサルタン邸の表側はすつかり洋式であつたが奥御殿に出迎へてゐた八、九人の婦人だけは全部マライ風で前の方で襞をとつた色とりどりのサロンは繍地の先の長い青構の上衣でそれに海水浴場などで履くサンダルを素足に履いてゐる。腰に無造作に巻いてゐるのは頭から被るベールである。家の中でもその内の一人は頭から膝へ垂らしてゐる。一齊にこちらへ向けられる彼女達の顔を前にしたとりすさの印象は、暗い色調でどぎつく描いた油繪の感じであつた。黒臺色の肌、厚ぼつたい肉感の唇、太い眉の線、眼鏡黒い野であり何ら矢張り上層の女だといふ事が何の氣位の高さがある。そして腕には金の飾り止め、頭には幾つもの腕環、指には耳飾、大きな玉の指環等、飾れるだけのものがブラブラしてゐる。何よなく淡へとかした髪にも金の簪をさしてゐるが、その中に二人だけ綺麗な卷のやうに髪の房の木の葉を髪に巻込んでゐるのが珍らしい。その木の葉の飾手をしてゐる中で一番年若に見える痩躯の婦人がサルタンの夫人であつた。トンク・パデイリシヤと云ふ名前、トンクといふのはサルタン級の階級を示すものらしく、同席の婦人の内にトンク・ライヒヤといふ人があつて、この人だけは仲々精な顔をしてゐた。五時半といへば内地の三時半頃でお茶の會であつた。食卓の上には色々のお菓子に味たもの饅頭のやうなもの、支那の揚饅頭のやうなものなどがあつてお茶な紅茶であつた。ナイフとフォークが出てゐる。そして香強のやうな小さい容物を一式揃へた銀の容器は彼女達が何時も嚙んでゐる檳榔樹の實を入れたものである。もてなしに木の葉に包んで出された檳榔樹の實を嚙んで見ると昔あつた千金丹といふ藥を嚙むやうな味がした。彼女達はかうして殆ど外へ出ない。御料理も家事も使用人まかせで、樂みは女同志寄り集つて雜談をしてゐるだけだといふ。私達は色々の質問を用意してゐたけれど、質問をしたところでそれな形式的な答へしか得られないやうに氣づいた。戰前イギリス婦人達との交際はこちらがお茶に呼べば相手は來てくれたといふことだつた。サルタン夫人は一番年若なせゐか周圍の婦人達の前にさへ遠慮勝ちに見えた。自動車事故で亡くなられたといふ前夫人の母といふ人があつて、でどお姑さんのやうに取りしきつてゐた風だつた。着物の話などになるとみんな頸を動かした。みんな繁地のまゝ太くて眼が光つてゐる。檳榔樹を嚙む唇が赤い。ふと椅子を立つて歩き出した、サルタン夫人はサンダルも履かず、ヒタヒタと素足で床を踏んでゐた。

◇…日本語學校

ジョホール州のバトパハといふささやかな町でマライ女子小學校を見學した。この學校は丘の上にある一寸立派な學校で、もとは女子英語學校だつたといふが、校長は六十七歳になるおばあさんである。恰度授業が終つて子供たちは歸つてゐたが、二階の一つの教室へゆくと校長先生は十人ばかりのマライ婦人を前にして日本語を教へてゐるところだつた。子供のやうな可愛い、綺立の小柄の品のよいおばあさんである。切り下げにした白髪にネットをかけ白髪頭にセルロイドの眼鏡をかけてゐる。齒がすつかりなくなつてものを言ひだす度にもぐもぐと唇をめくり込むやうにしながらマライの言葉を使ひながら日本語の教授であつた。生徒の婦人たちは二人づつ席に寄つてゐる。足許までのゆるやかなサロン風の長い上衣、みんなサルタンの夫人たちと同じ服裝である。ただサルタンの夫人たちが花模様の色褪せた上衣を着たのにくらべるとこちらは色など派手々々しくなく却つて清楚な感じのものになつてゐるが、金の鎖や玉の飾りはつけられる限りのところにみんな矢張りつけてゐる。ただその焦茶色に謙虚なものがあつて却つて智的に見える。戰前から彼女達は小學校の先生だつたといふ。智的に見えるとはいつても決してそれは職業婦人といふ甲斐々々しさではなくてその服裝の感じのせゐか矢張り宮廷婦人の柔らかさである。彼女達の生活相も決して賤しいものではないらしい。校長先生のおばあさんは小野よしさんといつて夫と共に三十年以上この地に住み慣れて經營してゐた人で東京の牛込女學校を出たといつてゐた。夫にも二人の子供にも先立たれた不幸な境遇だつたが、今は明るく年寄の一生懸命さであつた。小野先生は何かマライ語でいひ一人のマライ婦人を名指した。呼ばれたマライ婦人は起つて出て來て黑板に片假名で書いて『アカチヤンハアカイキモノオスキデス』と、そして先生が『着物お』ではなくて『着物が』であると訂正した『お』が消されて『が』に書き直される。發音は大體日本語に近い。黑板に片假名を書いて行く腕には兩方とも三つの腕環が飾つてある。彼女達はもうみんな人妻で何人かの子供がある人達だと言ふ十五歳にもなれば結婚するといふことだから當り前のことだらうと思つた。更に前小學校の先生といふ仕事をもつてゐる彼女達に謙虚な態度を示し得る態度に智的で、それだけに美しかつた。一ぱい飾りを身に着けた小學校の先生なのだけど寺小屋風の親しみがあるのかも知れないと思つた。

芝居見物に來る時マライの婦人達も矢張りお洒落をしてくるのらしい。マライ半島では何處でも支那人が一番多くそれに印度人とマライ人が交つてゐるが、時に昭南ではユーラシアンといふ混血兒も交り、また印度人だけにしても回教徒から服裝の違ふのがいくつかある。

◇…映畫と芝居

映畫や芝居も支那芝居、印度映畫といふ風に分れてゐる。印度の映畫劇場にはいつた時、此處の特等席に居た印度婦人も仰々しい服裝だつた。マライ劇場で私の前や横に居るマライ婦人達はその上衣が大分變つてゐる。赤や牡丹色の薄いピラピラの襞があつたり、金糸銀糸の太い飾などのある恰度能の服のやうな被などが着る樣な上衣を着てゐて、舞台の踊り子達のそれより派手でどぎつい。そして何處でももう男子席も婦人席もなくてごつちやである。舞台の芝居は恰度日本の昔の俄芝居のやうなもので、その笑はせる個所もよく似てゐる。年とつたサルタンが若い花嫁に嫌はれて何とかして家來の若い男に知恵を借りたり工作したりしてゐる、悠々としてゐる花嫁もまたこの男を味方にして自分の逃げ出す算段をしてゐるといふものらしい老人のサルタンを嫌ふこの花嫁はなかなか氣強く手厳しい、觀客はその花嫁の手厳しいしぐさでサルタンを突飛ばすのを大喜びでみてゐる。サルタンは回教の上でも四人も妻を持つことを許されてゐると聞いたが、私の逢つた二人のサルタンは、夫人は一人しかなかつたが、離婚、再婚は上層ではかなり自由に行はれてゐるらしかつた。この芝居などもその邊の事情の類へるものかも知れない、芝居をみてゐる婦人達の服裝が大部日本風の恰度聖書の看護婦のやうなものにしろ、洋服のブラウスに似てゐるのをみたが、すつかり近代風な洋裝のマライ婦人も昭南ではみかけられる。或るマライ料理店にマライ料理を食べに行つた時私の隣の卓に洋服のマライの男が二人ゐた。細い口髭を貯へ頭の毛もちやんと手入れして見たところ都會人風であるがカレーをかけた皿の御飯を食べる時右手の三本の指先で皿の中を搔きまぜながら摑みあげて食べてゐた。カレー汁を御飯にかける時は左手にスプーンをもつてかけてゐたが食べる時は三本の指が自信あり氣に鮮かに操作される服裝がちやんとしてゐるだけにそして三本の指の動かしたが鮮かなだけに何とも云へず奇妙にみえた。氣付くとあちらのテーブルでも、こちらの席でも指先が皿の中を搔きまぜてゐる、この料理店の奥の席を何氣なく覗いた時、恰度其處で食事をしてたのが、近代風な洋裝の若い婦人だつたが、彼女も亦矢張り三本の指で食事をしてゐたのである。食事を濟ませてレヂスターで拂ひをする時の彼女はスラリと背も高くちやんと靴を穿いてゐた、そして品のいゝ鰐皮のハンドバックを下げてゐた(大本營許可濟)

ラジオ 26日

朝 七・〇〇1『内地農村に奉仕して』増田收作、2朗誦(音監)▲八・〇〇今日のお知らせ▲八・二〇(鮮語)同▲九・〇〇『戰時下迎年の準備』須江愛子▲九・三〇國語常會の時間(朝鮮家庭向)放送向曠板(鮮語)▲一〇・〇〇『アガリメサガリメ』洞野道雄

晝 〇・三〇吹奏樂行進曲『興亞』ほか日本放送吹奏樂團▲一・〇〇愛國百人一首の話(八)『幕末志士の歌』齋藤瀏▲二・三〇大戰の一年(鮮語)羽溪源語▲四・三〇力の源(鮮語)青松禮

夜 六・〇〇1シンブン2物語『慰問袋と兵隊』—赤川武助作—(釜)お話『冬に餓へる子供』氷瀬薦次郎(滿)劇『大東亞の家』清津放送コドモ會(咸)お話『少年飛行兵と母』(大)劇『南の島』大邱東雲國民學校兒童(光)劇『兵隊ススメ』國本勇夫ほか▲六・三〇放送小品(鮮語)『我日の出來事』南薰路▲七・三〇國民合唱『子を頌ふ』(指導)弘田龍太郎(重唱)奥田良三、留田武(合唱)日本放送合唱團▲八・〇〇放送劇『増補桃山譚(地震加藤)』〃加藤屋敷玄關の場〃〃桃山御殿奥庭の場〃中村吉右衛門、澤村田之助ほか▲九・〇〇(鮮語)1朝鮮民謠、金德子ほか2野談『男の覺悟』金潤鎭3音律(音樂)

大いなる祭 【19】

中野實(作) 三芳悌吉(繪)

歷史の日(七)

火船頭街へ、白鶴巣公園へと人波が動く。香港の燦爛を謳見する爲である。その日は小春日和のやうな暖かさで藻都とした廣州灣の向ふはるかに燦爛が熾められた。紫ばしつこい支那人の中には公園の展望臺に、あやしい雙眼鏡を据ゑて、見物人の懐をねらふ者もゐる。

『織川君、ちよつと』

よばれて診察室へ入つて行くと小澤先生は英子にいつた。

『もうぢきお客様が二三人こゝへ見えるから、應接間を片附けておいてくれませんか。それからあなたを使つてすまないが、お茶の用意だけしておいて下さい』

『はい』

もう五時近かつた。彼女は早速應接間へゆき、テーブル・センターを掛け直したり、カーテンを引いたり、部屋の中を整頓した。が英子は、さつき若い婦人が腰になつた長椅子の下の四角な紙包には氣がつかなかつた。

ふとうしろで人の氣配がしたので、ふり向くと、井關がまた何時の間にか外から大きなケースを提へて歸つて來てゐた。

『當分』

と井關は、きさくな調子で、

『この病院の居候ですよ』

と笑ひながら長椅子に腰をおろした。

『あの、あたし……』

『なんですか』

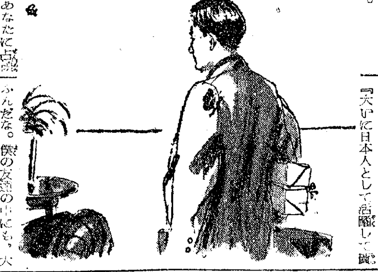
井關は英子を見上げて、

『いや、誤解せんで下さい。天通街の僕の部屋をあなたに占領されたからつてわけぢやないんですよ。香港が墜ちたら、僕は、ピーク・ホテルの豪奢な部屋をぶつ通して買ふことにしてあるんですから。もう十日、一週間の辛抱かな。はは……。あなた本島の人ですつて?』

小澤氏から聞いたらしく、井關はパイプに、ネビイ・カツトをつめながら、無造作に訊いた。

『えゝ』

『大いに日本人として活躍して戴ふんだな。僕の友達の中にも、大がい本島の青年がゐますよ。今日の香港攻撃だつて、泣いて喜んでくれてゐるのがゐますよ。今日はその熱中と先づ香港陷落の前祝ひでさあ』



井關の言葉は何か感情にうるんだものがあつた。

が正直、今の英子には、日本の對米英宣戰が、井關を感激させてゐるほどの、力強いものを感じさせてはゐなかつた。不安さうにおびえ切つてゐる支那人や、ものものしい政廳の警戒ぶりなどから、彼女はひしひし迫る緊迫感に身を固くせずにはゐられなかつた。が、それより何より井關が、率直に、本島の青年を襃めてくれたのがうれしかつた。

彼女は思ひきつて兄建渡のことを井關に話し、相談に乘つてもらはうかと思つた。が、さすがに一寸ためらはれた。

すると井關の方から、

『賴川君は、生れは何處?』

と口を切つてくれた。

『新竹州ですの』

『新竹州ね。しかし、君もえらいね。よく一人でこゝまで來たね』

『兄さんを探しに來たんですの』

『兄さんを探しに……』

井關はじつと英子に瞳を据ゑ

南國の特産薬 パパイン酵素 應用專賣特許
ヤパパンモア
藥用化粧品說明書進呈 レクーム用藥
ニキビ ソバカス シミ取り
藥用婦人化粧品…パパヤ化粧水・パパヤ洗粉
東京市四谷區花園町 株式會社 杉田商店

十二月一日抽籤 戰時債券當籤番號表 (其ノ五)

(番號表中太字ハ回別、括弧内ハ割増等級並金額)

(大藏省・日本勸業銀行發表)

報國債券 9 (拾圓)

	17883	18371	19337	19741	20217	20792	21429	21933
	17884	18385	19350	19746	20220	20794	21535	21988
	17911	18502	19394	19752	20240	20885	21638	22050
	17926	18655	19417	19795	20294	21012	21648	22098
	17981	18795	19424	19832	20323	21092	21690	22213
	18016	18943	19505	19833	20386	21144	21712	22252
	18187	18947	19522	19868	20529	21166	21727	22321
17708	18238	18980	19581	19909	20641	21217	21731	22329
17734	18290	19187	19672	19963	20701	21226	21822	22368
17785	18350	19219	19718	20205	20725	21409	21848	22602

22614	23724	25123	26724	28161	30006	31445	32984	34750	36171
22632	23754	25257	26848	28177	30100	31468	33004	34753	36184
22685	23784	25314	26856	28296	30149	31472	33134	34836	36194
22697	23986	25321	26931	28352	30224	31495	33224	34889	36205
22757	24046	25400	27019	28356	30288	31823	33228	34913	36272
22838	24073	25450	27140	28422	30303	31839	33601	34914	36374
22935	24162	25482	27176	28543	30339	31865	33632	35029	36503
23129	24215	25563	27209	28549	30347	31928	33651	35080	36504
23141	24271	25631	27291	28554	30349	31967	33762	35223	36579
23176	24316	25670	27381	28651	30601	32117	33765	35279	36595
23181	24332	25822	27460	28745	30717	32169	33835	35341	36621
23238	24539	25857	27485	28776	30880	32174	33864	35517	36791
23261	24614	25995	27515	28947	30889	32202	33982	35551	36936
23353	24650	26075	27570	29061	31008	32303	34119	35560	37018
23362	24690	26107	27591	29323	31034	32560	34168	35641	37133
23454	24741	26125	27697	29444	31067	32594	34234	35663	37200
23510	24783	26188	27783	29514	31105	32678	34272	35806	37232
23570	24785	26337	27796	29543	31183	32696	34294	35897	37269
23590	24918	26390	27837	29659	31277	32700	34319	35950	37282
23669	25073	26535	27841	29732	31312	32877	34366	36077	37295
23705	25092	26543	28093	29818	31365	32937	34430	36092	37383
23713	25117	26554	28139	29962	31440	32961	34733	36153	37391

37446	39000	40237	41792	42947	43857	45342	46538	48050	49638
37459	39053	40238	41831	43036	43859	45357	46564	48103	49703
37513	39076	40341	41897	43100	43894	45417	46604	48145	49736
37638	39079	40374	41978	43186	44004	45438	46613	48174	49775
37722	39131	40384	42007	43187	44007	45439	46788	48295	49797
37734	39168	40403	42036	43205	44131	45455	46833	48302	49863
37894	39210	40658	42088	43214	44133	45542	46926	48323	49954
37908	39316	40800	42188	43234	44207	45557	46973	48368	49965
37923	39370	40833	42191	43276	44233	45582	47057	48385	49989
37969	39381	40885	42297	43284	44254	45653	47111	48573	50041
38053	39400	40937	42318	43300	44367	45708	47130	48576	50083
38131	39549	40983	42442	43377	44369	45788	47191	48919	50101
38146	39570	41038	42448	43393	44375	45791	47216	49003	50105
38224	39587	41046	42482	43517	44405	45867	47250	49015	50245
38450	39609	41069	42533	43534	44512	45868	47472	49098	50405
38472	39611	41086	42545	43546	44594	45967	47557	49158	50456
38499	39614	41090	42586	43593	44724	46011	47563	49209	50496
38564	39918	41346	42619	43629	44728	46037	47632	49239	50541
38574	40060	41430	42656	43641	44738	46188	47713	49342	50588
38780	40166	41494	42803	43671	44792	46374	47942	49428	50737
38810	40210	41515	42832	43699	44804	46377	47968	49436	50834
38903	40219	41767	42912	43784	45192	46462	48026	49538	50845

50930	52107	53553	55923	57315	59221	60854	62430	65184
50948	52135	53566	55968	57418	59405	60874	62467	65206
51022	52350	53630	55991	57439	59466	60880	62599	65207
51025	52404	53651	56008	57498	59543	60904	62689	65222
51142	52558	53657	56186	57671	59645	60918	62725	65336
51148	52617	53728	56329	57731	59764	61014	62739	65351
51204	52640	53740	56409	57809	59772	61409	62770	65396
51282	52677	53802	56421	58029	59811	61417	62773	65561
51311	52717	53830	56451	58052	59842	61438	63032	65667
51348	52748	54642	56467	58137	59848	61476	63077	65703
51383	52928	55033	56611	58138	59877	61489	63169	65886
51411	52953	55051	56637	58477	59898	61532	63263	65915
51455	53076	55167	56725	58585	60006	61580	63323	66003
51488	53146	55194	56730	58635	60053	61652	63431	66014
51526	53177	55248	56748	58743	60105	61748	63789	66033
51776	53205	55256	56828	58763	60174	61808	63944	66049
51784	53311	55311	56859	58829	60411	61932	64075	66159
51835	53319	55350	57004	58946	60436	62119	64110	66166
51881	53373	55529	57052	58970	60505	62205	64602	66239
51895	53428	55532	57068	59010	60613	62243	64606	66409
51931	53440	55535	57299	59045	60705	62245	64766	66436
52030	53457	55830	57311	59127	60745	62290	65052	

其ノ六ヘ續ク

大東亞聖戰下 北支の展望 (その三)

誠實な事業家 華北劇場主 中原氏

北京外二區半內胡同一八號中原辰雄(崔鳳瑞)氏は純中國人を相手とする邦人經營の華北劇場の主人公である、氏は平北義州郡威化面上端里生、氏の尊父は平北切つての巨商として自他共に許してゐる大事業家であつたが、不意に失敗して逝去したのが氏が十七歳の春の事であつた少年崔鳳瑞氏をせめる貧鬼等は氏をして亡命的流浪の途に上らしてしまつた。若年の氏が支那四百餘州を流浪する時大望は香港へ投げられて南支主要都市及び當時の新嘉坡へ高麗人蔘の宣傳普及に努力又は中支上海を中心として斯業開拓等に半生を貢献した氏は其の間幾多若辛難關を突破し漸く天津に居を定め米穀商を經營したのが昭和五年の春のことであつた當時天津では在留同胞が民會を創立したいと云ふので氏が物心兩面から多大な援助をしたことは今だに老天津人の記憶に新しいことである、更に氏は昭和六年北京に移任して爾來在留邦人の向上發展のため努力を惜まないだけに北京協勵會評議員、京城第二國民學校保護者會評議員等公職にゐる、一面氏の高潔なる人格と同胞性の威德はよく華人有志の敬慕と信任を博つてゐるが、家に於ける氏は五人の子供の父として教育に圓滿なる家庭を持ち苦勞人(中原氏)の姿こそまさに若き人々に多大の示唆を與へてゐる當年五十一歳。

醫學報國に 躍起の壯擧 李得載氏

刀圭界に人無きを思はせる北京にあつて常に醫道報國の念に燃え年に似げぬ手腕と知識を賞讃されてゐる大同醫院長李得載(三十七)氏は京畿道驪州郡加南面三承里の生れ、氏は京城醫專の出身(昭和八年)であるが更に二年間研究室にその知識を深めて十一年七月開城に開業したがその手腕を認められて朝鮮總督府囑託醫に招かれ滿州國道遷に勤めるや多數邦人、滿人の間でその献身的奉仕を謳はれた。昭和十三年十二月醫者不足を告げる北京の實狀を知るや氏は敢然、惡條件を克服して大同醫院を開業、利を求めず唯醫道報國に邁進してゐるが、協勵會評議員として現地半島人問題に眞摯な關心を示し、夫人もまた國防婦人會第八分會副分會長として夫君と共に第一線に立つてゐる

青年界の中堅 大東洋行 光本秀雄氏

古物商『大東洋行』主としてその燃える如き青年運動の熱意と卓越せる商才を謳はれてゐる光本秀雄氏(二十五)は忠南論山郡の出身、夙にその國家意識の旺盛さとその純粹なる青年的氣魄は世人の認めるところであつたが、昭和十四年十月北京に來り古物商を營むにいたつてその眞價を發揮するに到つた。やゝもすれば沈退氣味なる半島青年の間にあつて僅か二十五歳の『光本』の位置は理論に實踐に群を拔いて光り、北京協勵會外四區分會評議員として、また外四區班長としての氏の活躍は富に注目を一身に浴びてをり、大陸經營論に出發する氏の青年運動、勤勞奉仕運動に就いての意見は既に専門の域に達し、半島青年の信賴を深めてゐるが、その商才も同業者間に特異の存在を示してゐる

大東亞建設に 壯擧大陸へ 金沖正雄氏

北京前門外鮮魚口家禪花月樓を經營してゐる氏は忠南大田出身、東京正則學校を優秀な成績で卒業するや直ぐ歸鮮して慶北大邱、金泉等(シンガミシン)會社の代理店を經營してゐたが大陸へ飛躍を志し昭和十二年に最態の治安を意とせず渡支、朝鮮料理業を營みつゝ新華北建設に皇軍將兵と共に挺身、死線を突破しつゝ皇軍の慰問に努力した功績は其の賞狀と共に今なほ業者間に大なる存在を示してゐる。更に氏は外二區副區長、北京朝鮮料理業組合長、北京協勵會區代表等公職にあり一般居留民のために誠意を持つて當奉してゐる。氏は今だ三十八歳の壯年紳士である。

着實な商才 富永健次氏

北京西單牌樓北に『富永商店』を經營し、同業者間にその特異な商才を謳はれてゐる富永健次氏(三十七)は京城府桂町の出身、昭和九年若冠十九歳の身を以て敢然滿洲にわたり奉天に貿易商を營んだのが氏の大陸進出の第一歩である。爾來その堅固なる意志と、機を見るに敏なる卓越せる商才に物を言はせて、老巧なる同業者を相手に着々地歩を固め、昭和十二年三月華北滿洲にわたり食堂を經營、その業まさに大をなさんとするに及び通州事變に遭遇、意志堅固なる氏は難を北京に避けると共にその明敏なる商才を縱橫に發揮して十三年七月質屋業を開業するや一躍特異なる地步を固め、中國人間にもその名を謳はれるに到り、同業者間にはその草分けとしても信賴と注目を浴してゐる

前途多忙な 岩本喜德氏

外二區半市口三號に『アイスケーキ製造』を營むと共に日米配給業に從事してゐる岩本喜德氏(三十六)は平北義州郡日新面英喜洞の出身、氏は富に發勵努力の人と言ふべき、その大陸進出は早くも昭和十一年一月通州での質店開業をもつてそのはじめとする。その後十三年七月北京に雜貨商を經營、治安未だ定らぬ京漢線を中心に中國人間に進出、日本品の輿地販賣に從事すると共に、積極的に貧困な北京邦人の台所に奉仕的に提供して邦人間に感謝の聲を浴びたが、昭和十五年以來アイスケーキ製造業に從事すると共に生活必需品たる白米の圓滑なる配給を目指して大陸建設戰士の台所からの援助に努力してをりさらに外一區副區長として多數區民の統制に卓拔せる手腕を示してゐる

優秀エリトーゼ 三省調血精 發賣元
三省製藥北京出張所
北京內西區北溝沿東門 電話西局(2)三〇一九番

古物商
興盛洋行
高本泳震
北京前門大街一一七

腎臓病に
臨床實驗上確認された 理想的新利尿劑
利尿作用著しく 浮腫は速に消退し
尿蛋白その他病毒素を排泄す
甘味にして飲み易く 連用するも副作用のない
純植物性利尿劑
ビグシン
定價 一〇〇 五〇〇 一・〇〇 三・〇〇
製造發賣元 株式會社 林顯十郎商店 岡山市紙屋町 振替岡山三〇〇三番

良書紹介・腎臓病の名著
『腎臓病と其養生法』
醫學博士 佐々廉平著 定價金五十錢
平易なる中に治療法の蘊蓄を摑み合理的な養生法を會得せしむるは斯界の權威者に成る本書の使命

NISSEN
中耳炎 扁桃腺炎 蓄膿症に
二基ズルホンアミド純正劑
ポレオン「日染」錠
ポレオン「日染」は二基ズルホンアミド劑の純正品で單に內服に依り左記諸疾患に對し短期間に奏效するを特徵とします。
包裝 二〇錠 一〇〇錠
一手販賣元 大阪市東區南久寶寺町二丁目 株式會社 稲畑商店
元製造 日本染料製藥株式會社 大阪市此花區春日出町
P—177

有馬・青山・太田三博士創製
A-O 結核免疫元
結核檢診
ペツマントウ氏反應 クルリンシ反應
卌(強陽性) 卄(中等陽性) 十(弱陽性) 土(疑陽性) 一(陰性)
結核感染の確證とす 此中に結核感染者と未感染者とありてその識別困難なり
虚弱體質(頸腺よりは腋窩腺腫脹を特に注意)顏面蒼白。食慾不振。偏食。體重減少。易疲勞感。神經衰弱。微熱。盗汗。肩凝。等の徴候有る者は特に結核發病の前階段とみるべし。此場合A・Oは發病防止に最適の豫防劑なり。(極早期治療)
適應症
虚弱體質、潜伏結核、瘰癧、肺尖加答兒、肺門浸潤、肺結核初期、結核疑症、喘息、肋膜炎、腹膜炎、眼結核、外科結核、其他の結核性疾患。バセドウ氏病甲状腺腫
AO使用中にはツベルクリン反應を檢せざるを宜しとす
實驗顧者 AOに關し並に結核の質問には懇切迅速に弊店學術部より應答す
(解説呈)
製造元 有馬研究所
販賣元 株式會社 須美商店 大阪市東區高麗橋二丁目二十七

コロタイプ印刷専門
至急卒業記念アールバム引受
朝鮮寫眞印刷社
京城府蓬萊町一ノ八二 電話本局一六八八番

ひかりコンロ
燃料最經濟 珪藻土製
發賣元 永和商事有限會社 京城府蓬萊町一丁目一一七 電話本局2351

頭をよくせよ
昭和學會

犬の病院
山田家畜病院

國境釀造株式會社
第六期決算公告

平北鐵道株式會社
第十期貸借對照表

花柳病泌尿科
安部醫院

安田産婦人科
入院應需
醫學博士 安田 書
京城旭町二(三越裏側上ル) 電話本局②四六五五番

花柳病専門
恒松醫院

ラジオ受信機
放送局普及型三號(五球)五〇臺限り安價賣却す
京城無線電機製作所 京城府本町二ノ六三 電話本局(2)二二五一

皮膚泌尿科 性病

タイピスト 募集
京城タイピスト學院 京城府古市町四三番地 電本(2)五七三三番

花柳病専門
松野醫院

ピアノ・オルガン 修繕、調律、賣買
京城府本町二丁目 鈴木樂器店

貸衣裳

京日案内
料金(前金)
種別 一件一回税込
一號型(三行) 金參圓參拾錢
二號型(五行) 金五圓五拾錢
三號型(十行) 金拾壹圓
求職一號型 每回壹圓拾錢增シ
姓名在社の御照會は午前九時より午後五時まで廣告部へ(御問合せの事)

女子事務員採用
男女宣傳員
女子社員
掛置時計修繕工 募集
男女事務員採用
集金人
貨物自動車讓る
電話買入たし

京城化學工業株式會社 女子事務員採用
豐國製菓株式會社 女子事務員採用
求邦文タイピスト 日蓄工業株式會社

朝日座
二十一日より六日間 本年掉尾を飾る豪華版
爆笑王 志賀迺家淡海
お名殘り狂言
一、無法者な者よ 二、孝道婦道 三、愛の設計 四、うそ

東洋劇場
劇團星群
愛の後に來るもの
お父さんはお人好し

新富座
二十四日ヨリ三日間
ニュース 映畫月報卅二輯
大都明朗篇 村長さん八字髭
時代活劇 宮本武藏

桃花劇場
廿五日より
ニュース 起ち上る泰
蒼空 ともだち

浪花館
二十四日ヨリ上映
ニュース 文化映畫
新興映畫特作 金毛狐
四ツ谷怪談

大陸劇場
二十五日より
日本ニュース 三三號
ヴァイオリン
續南の風

京劇
休館お知らせ
十二月二十三日より二十九日迄改築の爲め休館三十日より新出發奇麗新裝開館

城寶
二十三日ヨリ獨占上映
日本ニュース 琵琶湖淡水魚
京洛の舞

和信映畫館
二十四日より三十日まで 日曜祭日は午前十時半より上映
日本ニュース(第一三三號)
大地に祈る

明治座
廿二日より
ニュース われらの進撃路 あなたは狙はれてゐる

城南劇場
廿一日より廿六日迄
日本ニュース 文化映畫 蜜蜂の集團生活
笑ふ地球に朝が來る 美しき横顔

中央劇場
十二月二十三日より
ニュース 南歐千一夜 美しき横顔

若劇
十二月二十三日より
ニュース 朝鮮時報 われ等の進撃路 あなたは狙はれてゐる
日曜祭日のみ午前九時三十分開場致します

喜樂館
十二月廿五日より四日間
日本ニュース 文化映畫 續南の風

音文化劇場
廿六日—三十日
1國民儀法 2ビクター音樂短篇 3瑞穗踊り 4勲章の話 5ホームグラフ 6音樂の話・祖國への歌 6舞樂 7日本ニュース

鍾路文化劇場
廿五日より三日間 晝一時夜六時半
城寶樂劇隊 萬華鏡 新體制女中 城寶傑作集